

主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-6)原子炉格納容器スプレイ系	モード3、4、5及び6	・原子炉格納容器スプレイ系の1系統以上が動作可能であること	・格納容器スプレイポンプ	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-6)代替原子炉格納容器スプレイ系	モード3、4、5及び6	・常設電動注入ポンプによる代替原子炉格納容器スプレイ系が動作可能であること	・常設電動注入ポンプ	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-7)原子炉格納容器内自然対流冷却系	モード3、4、5及び6	・原子炉補機冷却水系による原子炉格納容器内自然対流冷却系が動作可能であること	・A、B格納容器再循環ユニット ・A、B原子炉補機冷却水ポンプ ・原子炉補機冷却水サージタンク ・窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用) ・A、B海水ポンプ	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-7)移動式大容量ポンプ車による原子炉格納容器内自然対流冷却系及び代替補機冷却系	モード3、4、5及び6	・移動式大容量ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であること	・移動式大容量ポンプ車	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-8)海水ポンプ又は復水タンクを水源とした補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系	モード3、4及び5(1次冷却系満水)	・モード3、4及び5(1次冷却系満水)において、A若しくはB海水ポンプ又は復水タンクを水源とした電動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であること 又は ・モード3において、A若しくはB海水ポンプ又は復水タンクを水源としたタービン動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であること	・A、B海水ポンプ ・電動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ蒸気入口弁(手動)	○	○	○								○	○	○	○	○		
	第83条(表83-9)主蒸気逃がし弁による蒸気放出系	モード3及び4(蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	・主蒸気弁3個が手動での開弁ができること(現場手動含む)	・主蒸気逃がし弁	○	△										△		△	○		
	第83条(表83-10)水素濃度低減	モード3、4、5及び6	(1)静的触媒式水素再結合装置の所要数が動作可能であること (2)静的触媒式水素再結合装置動作監視装置の所要数が動作可能であること (3)電気式水素燃焼装置の所要数が動作可能であること (4)電気式水素燃焼装置動作監視装置の所要数が動作可能であること	・静的触媒式水素再結合装置 ・静的触媒式水素再結合装置動作監視装置 ・電気式水素燃焼装置 ・電気式水素燃焼装置動作監視装置	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主要工程																						
RCS水位																						
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-10) 水素濃度監視	モード3、4、5及び6	・可搬型格納容器水素濃度計測装置等による水素濃度監視系1系統が動作可能であること	・可搬型格納容器水素濃度計測装置 ・可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ ・可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置 ・A ガスサンプリング圧縮装置 ・窒素ポンベ(事故後サンプリング設備 弁用)		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-11) 水素排出、放射性物質の濃度低減	モード3、4、5及び6	・Bアニュラス空気浄化系が動作可能であること ・代替空気(窒素)系統が動作可能であること	・Bアニュラス空気浄化ファン ・Bアニュラス空気浄化系フィルタユニット ・窒素ポンベ(アニュラス空気浄化ファン 弁用)		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-12) 使用済燃料ピット 補給用水中ポンプによる使用済燃料ピットへの注水系	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・使用済燃料ピット補給用水中ポンプによる使用済燃料ピットへの注水系が動作可能であること	・使用済燃料ピット補給用水中ポンプ ・使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-12) 使用済燃料ピットへのスプレイ系	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・使用済燃料ピットへのスプレイ系のうち屋外に配備する設備について2系統が動作可能であること ・使用済燃料ピットへのスプレイ系のうち屋内に配備する設備について1系統が動作可能であること	・可搬型電動低圧注入ポンプ(可搬型電動ポンプ用発電機含む)又は可搬型ディーゼル注入ポンプ ・使用済燃料ピットスプレイヘッダ		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-12) 使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・動作可能な設備が所要数を満足していること	・使用済燃料ピット水位計(SA) ・使用済燃料ピット温度計(SA) ・使用済燃料ピット状態監視カメラ ・使用済燃料ピット水位計(広域)(使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム含む) ・使用済燃料ピット周辺線量率計		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

主要工程																					
RCS水位																					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-13) 原子炉格納容器及びアニュラス部への放水 燃料取扱建屋(使用済燃料ピット内燃料体等)への放水 航空機燃料火災への泡消火	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・1号炉及び2号炉において移動式大容量ポンプ車及び放水砲による放水系1系統が動作可能であること	・移動式大容量ポンプ車 ・放水砲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-13) 海洋への拡散抑制	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・所要数が使用可能であること	・放射性物質吸着剤 ・シルトフェンス ・小型船舶	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-14) 宮山池又は海水(取水ピット、取水口)から中間受槽への供給	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・取水用水中ポンプ等による中間受槽への供給系2系統が動作可能であること	・中間受槽 ・取水用水中ポンプ ・取水用水中ポンプ用発電機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-14) 中間受槽から復水タンクへの供給	モード3、4、5及び6	・復水タンク補給用水中ポンプ等による復水タンクへの供給系2系統が動作可能であること	・復水タンク補給用水中ポンプ ・使用済燃料ピット及び復水タンク補給用水中ポンプ用発電機	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-14) 燃料取替用水タンク(有効水量)	モード3、4、5及び6(キャビティ低水位)	・1,677m ³ 以上であること	・燃料取替用水タンク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-14) 復水タンク(有効水量)	モード3、4、5及び6	・640m ³ 以上であること	・復水タンク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15) 大容量空冷式発電機からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・大容量空冷式発電機による電源系1系統が動作可能であること ・大容量空冷式発電機用燃料タンクの油量が20kl以上あること	・大容量空冷式発電機 ・大容量空冷式発電機用給油ポンプ ・大容量空冷式発電機用燃料タンク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15) 号炉間電力融通ケーブル(予備ケーブル(号炉間電力融通用))からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・号炉間電力融通ケーブルによる電源系1系統が使用可能であること ・予備ケーブル(号炉間電力融通用)による電源系1系統が使用可能であること	・号炉間電力融通ケーブル ・予備ケーブル(号炉間電力融通用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-15) 発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)による電源系2系統が動作可能であること	・発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主要工程																							
RCS水位																							
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3			
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-15)蓄電池(安全防護系用)、蓄電池(重大事故等対処用)及び蓄電池(3系統目)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池(安全防護系用)からの電源系1系統が動作可能であること 蓄電池(重大事故等対処用)からの電源系1系統が動作可能であること 蓄電池(3系統目)からの電源系1系統が動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池(安全防護系用) 蓄電池(重大事故等対処用) 蓄電池(3系統目) 		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	第83条(表83-15)直流電源用発電機及び可搬型直流変換器からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 直流電源用発電機及び可搬型直流変換器からの電源系2系統が動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 直流電源用発電機 可搬型直流変換器 		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	第83条(表83-15)代替所内電気設備(重大事故等対処用変圧器受電盤、重大事故等対処用変圧器盤、大容量空冷式発電機)からの給電	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 所要数が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 重大事故等対処用変圧器受電盤 重大事故等対処用変圧器盤 		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-15)代替所内電気設備(発電機車(中容量発電機車又は高圧発電機車)、変圧器車及び可搬型分電盤)からの給電	モード3(1次冷却材圧力が6.89MPa [gage]を超える場合)	<ul style="list-style-type: none"> 所要数が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 変圧器車 可搬型分電盤 		△															△		
	第83条(表83-15)燃料油貯蔵タンク、タンクローリによる燃料補給設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 燃料油貯蔵タンクの油量が294kℓ以上あること タンクローリの所要数が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料油貯蔵タンク タンクローリ 		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-16)計装設備	モード3、4、5及び6	<ul style="list-style-type: none"> 表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材高温側温度(広域) 1次冷却材低温側温度(広域) 1次冷却材圧力 加圧器水位 ほう酸注入ライン流量 補助注入ライン流量 余熱除去ループ流量 SA用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量 A格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 格納容器内温度 格納容器圧力 AM用格納容器圧力 格納容器再循環サンブ広域水位 		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

主要工程																				
RCS水位																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-16)計装設備(続き)	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> ・格納容器再循環サンブ狭域水位 ・原子炉下部キャビティ水位 ・原子炉格納容器水位 ・格納容器水素濃度 ・格納容器内高レンジエリアモニタB(高レンジ) ・格納容器内高レンジエリアモニタA(低レンジ) ・中性子源領域中性子束 ・原子炉補機冷却水サージタンク水位 ・格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA) ・蒸気ライン圧力 ・蒸気発生器狭域水位 ・蒸気発生器広域水位 ・補助給水流量 ・燃料取替用水タンク水位 ・復水タンク水位 ・ほう酸タンク水位 	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第83条(表83-16)可搬型計測器	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・可搬型計測器	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-16)記録機能	モード3、4、5及び6	・表83-16に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> ・可搬型温度計測装置 ・SPDSデータ表示装置 ・緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) 	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-17)中央制御室非常用循環系居住性確保設備 汚染の持ち込み防止設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室当たり中央制御室非常用循環系1系統以上が動作可能であること ・可搬型照明(SA)、酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の所要数が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央制御室非常用循環ファン ・中央制御室空調ファン ・中央制御室循環ファン ・中央制御室非常用循環フィルタユニット ・可搬型照明(SA) ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主要工程																							
RCS水位																							
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード																		
					3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3				
重大事故等対処設備(続き)	第83条(表83-18)放射性物質の濃度及び放射線量の測定	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・表83-18に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングステーション及びモニタリングポスト 可搬型モニタリングポスト 可搬型エアモニタ 可搬型よう素サンプラ 可搬型ダストサンプラ NaIシンチレーションサーベイメータ GM汚染サーベイメータ ZnSシンチレーションサーベイメータ β線サーベイメータ 電離箱サーベイメータ 	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	第83条(表83-18)風向、風速その他の気象条件の測定	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・表83-18に定める機能が、それぞれの適用モードにおいて動作可能であること	・可搬型気象観測装置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	第83条(表83-19)緊急時対策所用発電機車 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ 緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用発電機車による電源系が動作可能であること 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ1台が動作可能であること 緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンクの油量が73kℓ以上あること 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用発電機車 緊急時対策所用発電機車用給油ポンプ 緊急時対策所用発電機車用燃料油貯蔵タンク 	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第83条(表83-19)緊急時対策所非常用空気浄化系 緊急時対策所加圧設備 居住性確保設備	モード3、4、5、6及び使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所非常用空気浄化系1系統以上が動作可能であること 緊急時対策所加圧設備が使用可能であること 酸素濃度計及び二酸化炭素濃度計の所要数が使用可能であること 緊急時対策所エアモニタの所要数が動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所非常用空気浄化ファン 緊急時対策所非常用空気浄化フィルタユニット 空気ポンプ(緊急時対策所用) 酸素濃度計 二酸化炭素濃度計 緊急時対策所エアモニタ 	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主要工程																							
RCS水位																							
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3			
特定重大事故等 対処施設(続き)	[Redacted]	モード3、4、 5及び6	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			
		モード3、4、 5及び6				○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		モード3、4、 5及び6				○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		モード3、4、 5及び6				○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

主 要 工 程																				
R C S 水 位			キャビティ満水																	
			R C S 満水																	
			ミッドループ																	
			R C S 全ブロー																	
項 目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	運転モード															
特定重大事故等 対処施設(続き)		モード3、4、 5及び6			3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
		モード3、4、 5及び6			○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

主 要 工 程																					
RCS水位		キャビティ満水																			
		RCS満水																			
		ミッドループ																			
		RCS全ブロー																			
項 目	保安規定条文	要求モード	要求内容	運転モード 関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3		
定期事業者検査以外の安全上重要な保守点検活動											■										可搬型バッテリー（加圧器逃がし弁用）用蓄電池修繕工事
											■										蓄電池（重大事故等対処用）取替工事

本計画は、安全確保の方法の基本方針を示すものであり、作業工程等の変更により計画の変更が生じる可能性があるが、仮に変更が生じた際においても、保安規定の遵守を徹底し、安全確保に努めるものとする。

〈記載例〉

- : 機能要求あり
- : 機能要求あり（要求モードにおける条件付）
- : 機能要求なし

※なお、上記「○」、「△」においても、要求除外となる場合がある。詳細は原子炉施設保安規定を参照。

川内原子力発電所

第2号機

計画期間中における点検の実施状況等
(第26保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備
 - a. 定期事業者検査の対象となる設備
 - b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備^{*1}（事後保全を実施する資機材等を除く）
- ② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備を含む。

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備^{*2}の点検等）については、「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」に基づき策定している。

なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備又は特定重大事故等対処施設に記載している。

※2：附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「川内原子力発電所 保守基準」及び「川内原子力発電所 土木建築基準」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。
- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」^{※3}又は「F」^{※3}により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「川内原子力発電所 保守基準」に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検や定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」^{※4}、「プラント運転中」^{※4}の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」^{※4}に実施することとしている。

ただし、「プラント運転中」の記載については、運転計画によって実施時期が異なることがある。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

(8) 今回の実施計画について

第26 保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数のタスクをまとめて記載した項目については、本保全サイクル中に一つでも点検の計画があれば「○」としている。

簡易点検については、点検内容が分解点検・開放点検に包含されるため、分解点検・開放点検を実施する場合についても「○」と記載している。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（定事検回数又は実施年度）を記載している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/133
原子炉本体（原子炉容器）	1/133
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/133
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	2/133
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	3/133
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	3/133
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	7/133
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	14/133
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/133
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	23/133
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	32/133
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	45/133
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	48/133
計測制御系統施設（制御材）	48/133
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	48/133
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	49/133
計測制御系統施設（制御用空気設備）	52/133
計測制御系統施設（その他設備）	55/133
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	57/133
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	57/133
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	74/133
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	74/133
放射線管理施設（換気設備）	74/133
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	87/133
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	88/133
原子炉施設（その他設備）	99/133
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	102/133
蒸気タービン（调速装置及び非常调速装置並びに调速装置で制御される主要弁）	103/133
蒸気タービン（復水器）	106/133
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	107/133
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	109/133
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	118/133
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	119/133
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	125/133
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	126/133

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	128/133
火災防護設備（その他設備）	128/133
浸水防護施設（外郭浸水防護設備）（内郭浸水防護設備）	132/133
浸水防護施設（その他設備）	132/133
非常用取水設備（取水設備）	132/133
土木建築設備	132/133
プラント総合全般機器	133/133
竜巻防護設備	133/133

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/7
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/7
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	1/7
計測制御系統施設（計測装置）	2/7
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	2/7
計測制御系統施設（制御用空気設備）	2/7
計測制御系統施設（その他設備）	4/7
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	4/7
原子炉格納施設（圧力低減設備）	5/7
原子炉施設（その他設備）	6/7
非常用電源設備	6/7

3. 点検計画 特定重大事故等対処施設

機器又は系統名	ページ
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	1/12
計測制御系統施設（計測装置）	2/12
計測制御系統施設（制御用空気設備）	3/12
計測制御系統施設（その他設備）	4/12
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	4/12
放射線管理施設（換気設備）	4/12
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	5/12
原子炉施設（その他設備）	9/12
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	9/12
火災防護設備（消火設備）	12/12
火災防護設備（その他設備）	12/12
浸水防護施設（内郭浸水防護設備）	12/12
浸水防護施設（その他設備）	12/12
土木建築設備	12/12

4. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検

5. 長期保守管理方針に基づく点検計画

- 別紙－ 1 クラス 1 機器、Ni 基合金溶接部（供用期間中検査対象）
- 別紙－ 2 クラス 2 機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－ 3 クラス 2 管（原子炉格納容器内）のうち
一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統（供用期間中検査対象）
- 別紙－ 4 重大事故等クラス 1 機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－ 5 重大事故等クラス 2 機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－ 6 重大事故等クラス 3 機器（供用期間中検査対象）

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2.5	SN2-2 燃料集合体外観検査	※: 炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	2.5		※: 炉心設計による
	燃料集合体 157体	外観点検	高	1C	○	2.5	SN2-3 燃料集合体炉内配置検査	※: 炉心設計による
	内挿物 1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルボイズン 3. プラギングデバイス 4. 2次中性子源 } 1式※							
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-81 炉物理検査	定検起動後
					2.5	SN2-4 原子炉停止余裕検査	定検起動後	
原子炉本体 (原子炉容器)	原子炉容器	開放点検	高	13M	○	2.5		第2.4回定検で計画保全実施
	炉心支持構造物(制御棒クラスタ案内管支持ピン)	非破壊試験	高	3C	○	2.3		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	燃料移送装置	分解点検	高	13M	○	2.5		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備	装置点検	高	1C	○	2.5		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M	○	2.5		
	燃料取替クレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2.5		
	使用済燃料ビットクレーン	分解点検	高	13M	○	2.5		一部プラント運転中
	使用済燃料ビットクレーン制御設備	装置点検	高	1C	○	2.5		一部プラント運転中
	新燃料取扱クレーン	分解点検	低	—	—	2.0		クレーン休止中
	新燃料取扱クレーン制御設備	装置点検	低	—	—	2.0		クレーン休止中
	新燃料エレベータ	分解点検	低	13M	○	2.5		一部プラント運転中
	新燃料エレベータ制御設備	装置点検	低	1C	○	2.5		一部プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン	分解点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
	燃料取扱建屋クレーン制御設備	装置点検	低	1F	○	2022年度		プラント運転中
	1. 燃料移送装置(リフティングフレーム) 2. 燃料取替クレーン(ホイスト, グリップ) 3. 使用済燃料ビットクレーン (No. 1ホイスト, No. 2ホイスト)	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱建屋クレーン	機能・性能試験	低	1C	○	2.5	SN2-75 燃料取扱設備検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ビットクレーン	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	4. 新燃料エレベータ 5. 燃料取扱建屋クレーン		低			2.5		
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 制御棒取替装置	外観点検	低	1C	○	2.5	SN2-95 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	2号 原子炉キャビティ	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2号 燃料取替用キャナル	外観点検	高	1C	○	2.5		
2号 キャスクビット	外観点検	高	1C	○	2.5			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備)	使用済燃料ピット浄化・冷却設備	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	使用済燃料ピット他含む
	2A 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2020年度		
	2A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	—	2020年度		
	2B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	2B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中 (振動診断:1ヶ月)
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	2C 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
	2C 使用済燃料ピットポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2021年度		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
	2号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		使用済燃料ピット水タンクポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	
	分解点検		10Y		—	2014年度		
	使用済燃料ピット水タンクポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2014年度		プラント運転中
	2A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中
	2C 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	2A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
	2B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	2号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンクフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	使用済燃料ピット水タンク	開放点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
	2A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25		
2B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25			
使用済燃料ピット水タンク脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25			
2V-SF-059 2号 SFP DW供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	2V-SFT-101 2号 使用済燃料ピット水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-SFT-102 2号 使用済燃料ピット水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	2Y	○	2021年度	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：切替毎)
		分解点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		4F	—	2021年度		
	2A 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25		プラント運転中 (振動診断：切替毎) 2021年度で取替
		分解点検		3Y	—	—		
	2B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	2Y	—	2022年度	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	プラント運転中 (振動診断：切替毎)
		分解点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		4F	—	2022年度		
	2B 燃料取替用水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25		プラント運転中 (振動診断：切替毎) 2022年度で取替
		分解点検		3Y	—	—		
	2号 燃料取替用水タンク基礎 1式（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	25		
	2号 燃料取替用水タンク加熱器	開放点検	低	130M	—	21		
	2V-RF-016 2号 RWS T加熱器逃がし弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	22		
		機能・性能試験		10C	—	22		
	2RFT1-A 2A 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
	2RFT1-B 2B 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
	2RFT1-C 2C 燃料取替用水タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	—	22	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	2A 蒸気発生器本体 (2次側管板上水洗含む)	開放点検	高	13M	○	25		
	2B 蒸気発生器本体 (2次側管板上水洗含む)	開放点検	高	13M	○	25		
	2C 蒸気発生器本体 (2次側管板上水洗含む)	開放点検	高	13M	○	25		
	2A 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	—	25	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2B 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	—	25	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2C 蒸気発生器伝熱管 3,386本	非破壊試験	高	26M	○	24	SN2-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	2A 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	104M	—	21	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	25		一部点検起動後

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 4		
		非破壊試験		52M	—	2 4		
2 B 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	—	2 5	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	2 5		一部定検起動後
2 B 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 3		
		非破壊試験		52M	—	2 3		
2 C 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	104M	—	2 3	SN2-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	2 5		一部定検起動後
2 C 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
		非破壊試験		52M	○	2 2		
2 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	○	2 4	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
2 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	
加圧器本体		開放点検	高	13M	○	2 5		
炉内計装用シンプルチューブ 50本		非破壊試験	高	52M	—	2 4	SN2-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
2V-RC-055 2号加圧器A安全弁		分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-056 2号加圧器B安全弁		分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2V-RC-057 2号加圧器C安全弁		分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-8 加圧器安全弁機能検査	
2-PCV-454C 2号加圧器B逃がし弁		駆動部点検	高	52M	○	2 2		
		分解点検		13M	○	2 5	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2-PCV-455 2号 加圧器A逃がし弁		駆動部点検	高	52M	—	2.5		
		分解点検		13M	○	2.5	SN2-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	2.5	SN2-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-11 加圧器逃がし弁機能検査	
2V-RC-054A 2号 加圧器A逃がし元弁		簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	65M	—	2.4		
		駆動部点検		130M	—	2.4		
		分解点検		130M	—	2.4		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	—	2.4		
2V-RC-054B 2号 加圧器B逃がし元弁		簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	65M	—	2.3		
		駆動部点検		130M	—	2.3		
		分解点検		130M	—	2.3		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	—	2.3		
2-PCV-454A 2号 加圧器Aスプレイ弁		簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	13M	○	2.5		
		駆動部点検		52M	—	2.5		
		分解点検		26M	—	2.5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	2.5		
2-PCV-454B 2号 加圧器Bスプレイ弁		簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	13M	○	2.5		
		駆動部点検		52M	○	2.2		
		分解点検		26M	○	2.4	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	2.4		
2V-RC-077 2号 PRTガス分析ライン隔離弁 (内隔離弁)		駆動部点検	高	65M	—	2.5		
		分解点検		130M	—	2.5		
2V-RC-078 2号 PRTガス分析ライン隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2.0		
		分解点検		130M	—	2.0		
2V-RC-084 2号 加圧器逃がしタンク窒素隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1.7		
		分解点検		130M	—	1.7		
2V-RC-095 2号 加圧器逃がしタンク補給水隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1.8		
		分解点検		130M	—	1.8	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.8		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RC-088 2号 加圧器逃がしタンク室素逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	加圧器ヒータ 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 5		
	2V-BD-001A 2 A S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 1			
機能・性能試験		10C		—	2 1			
	2V-BD-001B 2 B S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 2			
機能・性能試験		10C		—	2 2			
	2V-BD-001C 2 C S/Gブローダウン第1隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 1			
機能・性能試験		10C		—	2 1			
	2V-BD-016A 2 A S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 4			
機能・性能試験		10C		—	2 4			
	2V-BD-016B 2 B S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	2 5			
機能・性能試験		10C		—	2 5			
	2V-BD-016C 2 C S/Gサンプル隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	1 6	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		○	2 2			
機能・性能試験		10C		○	2 2			
	2V-BD-033 2号 S/Gブローダウン放射線計出口逃がし弁	取替	低	130M	○	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		○	1 6			
機能・性能試験		10C		○	1 6			
	2V-BD-045 2号 S/Gブローダウンタンク廃棄物処理系入口逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-BD-003A 2 A S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 5		
分解点検		130M		—	2 5			
	2V-BD-003B 2 B S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
分解点検		130M		—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-BD-003C 2 C S/Gブローダウン第2隔離弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	2-PCV-3610 2 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
		分解点検		13M	○	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査	
	2-PCV-3620 2 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
		分解点検		13M	○	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査	
	2-PCV-3630 2 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
		分解点検		13M	○	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		漏えい試験		1C	○	2 5	SN2-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-27 主蒸気逃がし弁機能検査 SN2-206 最終トリップ熱輸送設備作動検査	
	2-HCV-3615 2 A 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	26M	○	2 4		
		駆動部点検		52M	○	2 2		
		分解点検		52M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		4C	○	2 2		
2-HCV-3625 2 B 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	26M	—	2 5			
	駆動部点検		52M	—	2 3			
	分解点検		52M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		4C	—	2 3			
2-HCV-3635 2 C 主蒸気隔離弁バイパス弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	26M	○	2 4			
	駆動部点検		52M	○	2 2			
	分解点検		52M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		4C	○	2 2			
2V-MS-523A 2 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (クランドパッキン取替)	高	65M	—	2 2			
	駆動部点検		130M	—	2 2			
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-MS-523B 2 B 主蒸気逃がし弁元弁		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	○	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
2V-MS-523C 2 C 主蒸気逃がし弁元弁		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
2V-MS-526A 2 A-1 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2 4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-526B 2 B-1 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-526C 2 C-1 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-527A 2 A-2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2 4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-527B 2 B-2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-527C 2 C-2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2 5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2V-MS-528A 2 A-3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2 4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-MS-528B 2 B-3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-528C 2 C-3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-529A 2 A-4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2.4		
		漏えい試験		2C	○	2.4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-529B 2 B-4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-529C 2 C-4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-530A 2 A-5 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2.4		
		漏えい試験		2C	○	2.4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-530B 2 B-5 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-530C 2 C-5 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-531A 2 A-6 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	2.4		
		漏えい試験		2C	○	2.4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-531B 2 B-6 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	2.5		
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
2V-MS-531C 2C-6 主蒸気安全弁	2V-MS-531C 2C-6 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2.5			
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
	2V-MS-532A 2A-7 主蒸気安全弁	2V-MS-532A 2A-7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	2.4		
			漏えい試験		2C	○	2.4	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
			機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
	2V-MS-532B 2B-7 主蒸気安全弁	2V-MS-532B 2B-7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2.5		
			漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
			機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査	
2V-MS-532C 2C-7 主蒸気安全弁	2V-MS-532C 2C-7 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	2.5			
		漏えい試験		2C	—	2.5	SN2-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-25 主蒸気安全弁機能検査		
2V-MS-533A 2A 主蒸気隔離弁	2V-MS-533A 2A 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	○	2.2			
		分解点検		26M	○	2.4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査		
2V-MS-533B 2B 主蒸気隔離弁	2V-MS-533B 2B 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2.3			
		分解点検		26M	—	2.5	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査		
2V-MS-533C 2C 主蒸気隔離弁	2V-MS-533C 2C 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	2.3			
		分解点検		26M	—	2.5	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-29 主蒸気隔離弁機能検査		
2-PCV-5085 2号 T/D AFWP 駆動用蒸気弁	2-PCV-5085 2号 T/D AFWP 駆動用蒸気弁	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	26M	—	2.5			
		駆動部点検		52M	—	2.4			
		分解点検		52M	—	2.3	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		4C	—	2.3			
2V-MS-620A 2A T/D AFWP 蒸気入口弁	2V-MS-620A 2A T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.5			
		分解点検		130M	—	2.5	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2.5			
		電動機簡易点検		2C	○	2.5			
		電動機分解点検		143M	○	1.5			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-MS-620B 2 B T/D AFWP 蒸気入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
	2V-MS-575A 2号 T/D AFWP A蒸気元弁	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
	2V-MS-575B 2号 T/D AFWP B蒸気元弁	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	65M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
	2V-MS-583A 2 A 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	65M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-MS-583B 2 B 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
機能・性能試験		10C		—	2 3			
2V-MS-583C 2 C 主蒸気サンプル弁 (外隔離弁)	簡易点検 (クランドベッキン取替)	高	65M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査		
	駆動部点検		65M	—	2 5			
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-MS-584A 2 A C/V 出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1 次系弁検査	第 2 0 回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	○	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-MS-584B 2 B C/V 出口主蒸気管ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-MS-588A 2 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1 次系弁検査	第 2 0 回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	○	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-MS-588B 2 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1 次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-MS-588C 2 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁 (外隔離弁)		簡易点検 (ケラントパッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1 次系弁検査	第 2 0 回定検で駆動部取替
		駆動部点検		130M	○	—		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
タービンバイパス弁 8個		機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-62 タービンバイパス弁機能検査	
2-TCV-500A 2 A タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 5		
		分解点検		13M	○	2 5		
2-TCV-500B 2 B タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 5		
		分解点検		13M	○	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-TCV-500C 2 C タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	○	2 2		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
2-TCV-500D 2 D タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 4		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 4		
2-TCV-500E 2 E タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	○	2 2		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
2-TCV-500F 2 F タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 4		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 4		
2-TCV-500G 2 G タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 3		
2-TCV-500H 2 H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	52M	—	2 3		
		簡易点検 (クランプバッキン取替)		13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 3		
2V-MS-536A 2 A 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	—	2 5		
2V-MS-536B 2 B 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	○	2 4		
2V-MS-536C 2 C 主蒸気逆止弁		分解点検	高	26M	○	2 4		
2V-MS-576A 2 A T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		
2V-MS-576B 2 B T/D AFWP蒸気逆止弁		分解点検	高	39M	—	2 5		
2V-FW-520A 2 A 主給水隔離弁(外隔離弁)		簡易点検 (クランプバッキン取替)	高	39M	○	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-FW-520B 2 B 主給水隔離弁(外隔離弁)		簡易点検 (クランプバッキン取替)	高	39M	—	2 4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-FW-520C 2 C 主給水隔離弁(外隔離弁)	簡易点検(フラットパッキン取替)	高	39M	—	2 4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	2-FCV-460 2 A 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 5		
		分解点検		13M	○	2 5		
	2-FCV-470 2 B 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 5		
		分解点検		13M	○	2 5		
	2-FCV-480 2 C 主給水制御弁	駆動部点検	高	26M	—	2 5		
		分解点検		13M	○	2 5		
	2-FCV-461 2 A 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 3		
		分解点検		52M	—	2 3		
	2-FCV-471 2 B 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 5		
		分解点検		52M	—	2 4		
2-FCV-481 2 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2			
	分解点検		52M	○	2 2			
原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	2 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	2 5	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
	2 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	2 4		
	2 A 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 3		
	2 A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		
		分解点検		65M	—	2 5		
	2 B 余熱除去ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 4		
	2 B 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		
		分解点検		65M	○	2 1		
	2V-RH-021A 2 A RHRS-CH/SIポンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-RH-021B 2 B RHR S-C11/S I ボンプ連絡弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
	2-HCV-603 2 A RHR クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (ケラントベッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-FCV-604 2 A RHR クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (ケラントベッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-HCV-613 2 B RHR クーラ出口流量制御弁	簡易点検 (ケラントベッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-FCV-614 2 B RHR クーラバイパス流量制御弁	簡易点検 (ケラントベッキン取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-RH-001A 2 A RHR S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		104M	—	2 1		
電動機分解点検		130M		—	2 3			
2V-RH-001B 2 B RHR S 入口隔離弁	駆動部点検	高	104M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査		
	分解点検		104M	—	2 0			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			
2V-RH-003A 2 A RHR S 入口弁 (内隔離弁)	簡易点検 (ケラントベッキン取替)	高	52M	○	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査		
	駆動部点検		104M	—	2 2			
	分解点検		104M	—	2 2			
	電動機分解点検		143M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-RH-003B 2 B RHR S 入口弁（内隔離弁）		簡易点検（クランプ・パッキン取替）	高	52M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		駆動部点検		104M	—	2 4		
		分解点検		104M	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2V-RH-024A 2 A RHR クーラ出口連絡弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
		電動機簡易点検		2C	○	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2V-RH-024B 2 B RHR クーラ出口連絡弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	○	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
2-FCV-601 2 A RHR ポンプミニマムフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2-FCV-611 2 B RHR ポンプミニマムフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
2V-RH-020A 2 A RHR S - CVCS 抽出弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-RH-020B 2 B RHR S - CVCS 抽出弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-RH-035 2号 AM用代替再循環ライン隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-RH-005A 2 A RHR S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-RH-005B 2 B RHR S 入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 8	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
	2V-RH-025A 2 A RHR S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 7		
		機能・性能試験		10C	—	1 7		
	2V-RH-025B 2 B RHR S 低温側入口配管逃がし弁	分解点検	高	130M	○	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 6		
		機能・性能試験		10C	○	1 6		
	2V-RH-010A 2 A RHR ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5		
	2V-RH-010B 2 B RHR ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	○	1 6		
	2V-RH-033A 2 A RHR ポンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-RH-033B 2 B RHR ポンプ入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
分解点検		130M		—	2 0			
機能・性能試験		10C		—	2 0			
2V-RH-036 AM用代替再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0			
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	高压及び低圧注入系 充てん/高压注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 モード切替弁：38個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基	機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-16 非常用炉心冷却系機能検査	
	2 A 充てん/高压注入ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 3		
	2 A 充てん/高压注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 5		
	2 B 充てん/高压注入ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 4		
	2 B 充てん/高压注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 2		
	2 C 充てん/高压注入ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 SN2-203その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 5		
	2 C 充てん/高压注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2号 蓄圧タンク充てんポンプ		簡易点検 (油入替他)	低	39M	—	2 5		
		分解点検		78M	—	2 5		
2号 蓄圧タンク充てんポンプ用電動機		分解点検	低	91M	—	2 4		
ほう酸注入タンク		開放点検	高	130M	—	2 1		
2 A 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	—	2 5		
2 B 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	—	2 3		
2 C 蓄圧タンク		開放点検	高	65M	—	2 4		
2 A 格納容器再循環サンプ		外観点検	高	1C	○	2 5		
2 B 格納容器再循環サンプ		外観点検	高	1C	○	2 5		
2 A 格納容器再循環サンプスクリーン		外観点検	高	1C	○	2 5		
2 B 格納容器再循環サンプスクリーン		外観点検	高	1C	○	2 5		
2V-SI-023A 2号 ほう酸注入タンクA入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-023B 2号 ほう酸注入タンクB入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-042A 2号 ほう酸注入タンクA出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-042B 2号 ほう酸注入タンクB出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-082 2号 高温側高圧補助注入弁 (ほう酸注入タンク側)		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-094 2号 低温側高圧補助注入弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		65M	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-SI-101 2号 高温側高圧補助注入弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		65M	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-301 2号高温側高圧補助注入弁(ほう酸注入タンク側)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	2.5		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-302 2号低温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	2.5		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-303 2号高温側高圧補助注入弁(外隔離弁)前弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第20回定検で設置
		分解点検		65M	—	2.5		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-SI-191A 2A 余熱除去ポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	○	1.6		
		分解点検		130M	○	1.6		
		電動機簡易点検		2C	○	2.4		
		電動機分解点検		143M	—	1.6		
2V-SI-191B 2B 余熱除去ポンプ供給弁		駆動部点検	高	130M	○	1.6		
		分解点検		130M	—	2.5		
		電動機簡易点検		2C	○	2.4		
		電動機分解点検		143M	—	1.6		
2V-SI-193A 2A R1RS C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2.5		
		分解点検		130M	—	2.5		
		電動機簡易点検		2C	○	2.5		
		電動機分解点検		143M	○	1.5		
2V-SI-193B 2B R1RS C/V再循環弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	○	1.6		
		分解点検		130M	○	1.6		
		電動機簡易点検		2C	○	2.4		
		電動機分解点検		143M	—	1.6		
2V-SI-197A 2A 低温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2.5		
		分解点検		130M	—	2.5		
		電動機分解点検		130M	—	2.4		
2V-SI-197B 2B 低温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2.4		
		分解点検		130M	—	2.4		
		電動機分解点検		130M	—	2.4		
2V-SI-206 2号高温側低圧注入弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2.2		
		分解点検		130M	—	2.2		
		電動機分解点検		130M	—	2.2		
2V-SI-132A 2A 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2.3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2.3		
		電動機分解点検		143M	—	2.3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-132B 2 B 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	2 4		
2V-SI-132C 2 C 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2V-SI-143 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-144 2号 蓄圧タンクテストライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-165 2号 蓄圧タンクN2ライン隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
2V-SI-048A 2 A ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第2 4回定検で取替
2V-SI-048B 2 B ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-048C 2 C ほう酸注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-087A 2 A 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-087B 2 B 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-087C 2 C 高温側補助注入ライン(BIタンク側)逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-088 2号 Aループ高温側高圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-099A 2 A 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-099B 2 B 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-099C 2 C 低温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-106A 2 A 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-106B 2 B 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-106C 2 C 高温側補助注入ライン逆止弁(内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	1 9	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-133A 2 A 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-133B 2 B 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-133C 2 C 蓄圧タンク出口第1逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-SI-134A 2 A 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-134B 2 B 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-134C 2 C 蓄圧タンク出口第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 5	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-135A 2 A 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-135B 2 B 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-135C 2 C 蓄圧タンク出口第2逆止弁用テスト弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-SI-136A 2 A 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-136B 2 B 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-136C 2 C 蓄圧タンク出口第2逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 5	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-202A 2号 Cループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-202B 2号 Bループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	—	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	第18回定検で代替
2V-SI-202C 2号 Aループ低温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203A 2号 Cループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203B 2号 Bループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-203C 2号 Aループ低温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-208A 2号 Cループ高温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-208B 2号 Bループ高温側低圧注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 7	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-209A 2号 Cループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-209B 2号 Bループ高温側注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
2V-SI-007 2号 蓄圧タンク充てんポンプ出口逃がし弁		分解点検	低	130M	○	1 6	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 6		
		機能・性能試験		10C	○	1 6		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SI-041 2号 ほう酸注入ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-169 2号 蓄圧タンクN2ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SI-172A 2 A 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
2V-SI-172B 2 B 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-172C 2 C 蓄圧タンク安全弁		分解点検	高	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-SI-204 2号 高温側低圧注入ライン逃がし弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-SI-001 2号 RWS T-C11/S I 供給ライン逆止弁		分解点検	高	130M	○	1 6		
2V-SI-024 2号 ほう酸注入タンク循環ライン入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-038 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第1出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-039 2号 ほう酸注入タンク循環ライン第2出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SI-140A 2 A 蓄圧タンク充てん弁		駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SI-140B 2 B 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-140C 2 C 蓄圧タンク充てん弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-170A 2 A 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
	2V-SI-170B 2 B 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	1 9		
		分解点検		130M	—	1 9		
	2V-SI-170C 2 C 蓄圧タンクN2供給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-SI-192A 2 A RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9		
	2V-SI-192B 2 B RHR供給ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	2V-SI-196A 2 A RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5		
	2V-SI-196B 2 B RHR S-C/V再循環ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5		
	2V-SI-199A 2 A 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5		
	2V-SI-199B 2 B 低温側低圧注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 9		
	2号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M	—	2 2		
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	化学体積制御系	機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-138 化学体積制御系機能検査	
	体積制御タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2号 1次系薬品タンク	外観点検	低	1C	○	2 5		
	非再生冷却器	開放点検	高	130M	—	2 0		
	余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M	—	2 0		
	再生熱交換器	外観点検	高	1C	○	2 5		
	封水冷却器	開放点検	高	130M	—	2 2		
	冷却材フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 5		
	2 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	2 5		
	2 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	○	2 3		
	封水フィルタ	開放点検	高	26M	—	2 5		
	2 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 5		
	冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 A ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸除去脱塩塔	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2V-CS-004A 2 A 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004B 2 B 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-004C 2 C 抽出オリフィス隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
		分解点検		104M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-007 2号抽出オリフィス出口隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CS-219 2号充てんライン第2隔離弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	○	2 0	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
	2V-CS-270A 2 A R C P 封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-270B 2 B R C P 封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-270C 2 C R C P 封水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CS-275A 2 A R C P 封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-275B 2 B R C P 封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	○	—	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-275C 2 C R C P 封水注入ライン第1逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-276A 2 A R C P 封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	○	—	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-276B 2 B R C P 封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-276C 2 C R C P 封水注入ライン第2逆止弁	分解点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検より追加
	2V-CS-308 2号R C P封水戻りライン第1隔離弁(内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	2V-CS-310 2号R C P封水戻りライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2-FCV-138 2号 充てん流量調節弁	駆動部点検	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	2-FCV-140 2号 封水注入流量調節弁	駆動部点検	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	2-HCV-102 2号 低圧抽出流量制御弁	簡易点検 (ダラントバケツ取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-HCV-108 2号 冷却材陽イオン脱塩塔流量制御弁	簡易点検 (ダラントバケツ取替)	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2-HCV-190 2号 余剰抽出流量制御弁	駆動部点検	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-LCV-121A 2号 体積制御タンク入口3方弁	簡易点検 (ダラントバケツ取替)	高	65M	○	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2-LCV-121B 2号 体積制御タンク第1出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
電動機分解点検		143M		○	1 5			
2-LCV-121C 2号 体積制御タンク第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		143M	○	1 5			
2-LCV-121D 2号 C1H/S1ポンプB非常用補給弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 8			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2-LCV-121E 2号 C11/S1ポンプA非常用補給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 SN2-204その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2-LCV-451 2号 加圧器水位第1制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
2-LCV-452 2号 加圧器水位第2制御弁		駆動部点検	高	52M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
2-PCV-104 2号 抽出ライン圧力調節弁		駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		13M	○	2 5		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
2-TCV-104 2号 冷却材混床式脱塩塔入口3方弁		簡易点検(クワッドパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-043A 2 A 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-043B 2 B 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-048A 2 A 冷却材混床式脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-048B 2 B 冷却材混床式脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-052 2号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-057 2号 冷却材陽イオン脱塩塔出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CS-078 2号 ほう酸除去脱塩塔バイパス3方弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
	2V-CS-152A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ入口ヘッダ第1弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CS-152B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ入口ヘッダ第1弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
機能・性能試験		10C		—	2 4			
電動機分解点検		130M		—	1 8			
2V-CS-153A 2 A, 2 B C H / S I ポンプ入口ヘッダ第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 4			
2V-CS-153B 2 B, 2 C C H / S I ポンプ入口ヘッダ第2弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
2V-CS-161A 2 A C H / S I ポンプミナムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			
2V-CS-161B 2 B C H / S I ポンプミナムフロー隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
	電動機分解点検		130M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CS-161C 2 C CII/S I ポンプミニマムフロー隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
2V-CS-162 2号 CII/S I ポンプミニマムフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		143M	—	2 5		
2V-CS-165A 2 A, 2 B CII/S I ポンプ出口ヘッダ第1弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	1 8		
2V-CS-165B 2 B, 2 C CII/S I ポンプ出口ヘッダ第1弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
2V-CS-166A 2 A, 2 B CII/S I ポンプ出口ヘッダ第2弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	2 0		
2V-CS-166B 2 B, 2 C CII/S I ポンプ出口ヘッダ第2弁		駆動部点検	高	130M	○	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
2V-CS-213 2号 充てん流量調節補助弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-218 2号 充てんライン第1隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-CS-225 2号 加圧器補助スプレイ弁		簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	2 3		
		分解点検		65M	—	2 2		
		機能・性能試験		5C	—	2 2		
2V-CS-226 2号 加圧器補助スプレイ逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
2V-CS-227 2号 Cループ充てん弁		簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	○	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		65M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 3		
		機能・性能試験		5C	—	2 3		
2V-CS-228 2号 Cループ充てん第1逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
2V-CS-229 2号 Cループ充てん第2逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
2V-CS-301 2号 余剰抽出第1隔離弁		簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		簡易点検（ダフランドパッキン取替）		65M	—	2 4		
		駆動部点検		52M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-302 2号 余剰抽出第2隔離弁		簡易点検（ベローズ点検）	高	39M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		簡易点検（ダフランドパッキン取替）		65M	○	2 1		
		駆動部点検		52M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-305 2号 余剰抽出ライン3方弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CS-352A 2 A ほう酸除去脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-352B 2 B ほう酸除去脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CS-359A 2号 ほう酸除去脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-359B 2号 ほう酸除去脱塩塔出口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-005 2号 抽出オリフイス出口逃がし弁		分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-024 2号 抽出ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-170A 2号 C H / S 1 ポンプ入口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-170B 2号 C H / S 1 ポンプ入口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-283 2号 R C P パージ水ヘッドタンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-306 2号 R C P 封水戻りライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-321 2号 封水冷却器管側入口逃がし弁		分解点検	低	143M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		11C	—	2 0		
		機能・性能試験		11C	—	2 0		
2V-CS-127 2号 体積制御タンクガス供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2D-CS-121 2号 体積制御タンク安全弁前破壊板		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-89 1次系破壊板検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-041 2号 冷却材混床式脱塩塔入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CS-090 2号 体積制御タンク入口逆止弁	分解点検	高	143M	—	2.0		
	2V-CS-151 2号 体積制御タンク出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.1		
	2V-CS-160A 2号 A C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.3		
	2V-CS-160B 2号 B C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.4		
	2V-CS-160C 2号 C C H / S 1 ポンプミニマムフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CS-163A 2号 A C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.3		
	2V-CS-163B 2号 B C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.4		
	2V-CS-163C 2号 C C H / S 1 ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CS-221 2号 充てんライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CS-232 2号 C ループ充てんラインバイパス逆止弁	分解点検	高	65M	—	2.3		
	2V-CS-251 2号 R C P 封水注入流量調節補助弁	駆動部点検	高	130M	—	2.2		
		分解点検		130M	—	2.2		
	2V-CS-290A 2号 A R C P N o. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	—	2.4		
		簡易点検 (カランドパッキン取替)		65M	○	2.1		
		駆動部点検		65M	○	2.1		
		分解点検		104M	—	2.1		
	2V-CS-290B 2号 B R C P N o. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	—	2.4		
		簡易点検 (カランドパッキン取替)		65M	○	2.1		
		駆動部点検		65M	○	2.1		
		分解点検		104M	—	2.1		
	2V-CS-290C 2号 C R C P N o. 1 シール出口弁	簡易点検 (ベローズ点検)	高	39M	—	2.4		
		簡易点検 (カランドパッキン取替)		65M	○	2.1		
		駆動部点検		65M	○	2.1		
		分解点検		104M	—	2.1		
	2V-CS-300 2号 R C P N o. 1 シールバイパス弁	駆動部点検	高	65M	○	2.1		
		分解点検		130M	—	2.2		
	2V-CS-774 2号 C H / S 1 ポンプ入口ペントライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2.0		
		分解点検		130M	—	2.0	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2.0		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CS-775A 2号CH/S1ポンプ入口ベントライン第2-A隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	20		
		機能・性能試験		10C	—	20		
	2V-CS-775B 2号CH/S1ポンプ入口ベントライン第2-B隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	20		
		機能・性能試験		10C	—	20		
	2V-CS-775C 2号CH/S1ポンプ入口ベントライン第2-C隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	20	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	20		
		機能・性能試験		10C	—	20		
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備)	原子炉補機冷却水系 弁10個	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-15 原子炉補機冷却系機能検査	
	2A 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	24		
		機能・性能試験		4C	—	24		
	2A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		普通点検		39M	—	25		
		分解点検		78M	—	25		
	2B 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	25		
		機能・性能試験		4C	—	25		
	2B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		普通点検		39M	—	25		
		分解点検		78M	—	25		
	2C 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	○	23		
		機能・性能試験		4C	○	23		
	2C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		普通点検		39M	—	24		
		分解点検		78M	—	24		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2 D 原子炉補機冷却水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
2 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 切替毎)
		普通点検		39M	—	2 4		
		分解点検		78M	—	2 4		
2 A 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検 (防食皿鉛板取替他)	高	13M	○	2 5	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	—	2 5		
		非破壊試験		65M	○	2 1		
2 B 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検 (防食皿鉛板取替他)	高	13M	○	2 5	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	—	2 5		
		非破壊試験		65M	—	2 3		
2 C 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検 (防食皿鉛板取替他)	高	13M	○	2 5	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	2 4		
		非破壊試験		65M	—	2 2		
2 D 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検 (防食皿鉛板取替他)	高	13M	○	2 5	SN2-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M	○	2 4		
		非破壊試験		65M	—	2 5		
2号 原子炉補機冷却水サージタンク		開放点検	高	65M	—	2 2		
2CCT1-V-3 2号 原子炉補機冷却水サージタンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-CC-192A 2 A, 2 B C/V再循環ユニット冷却水入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
2V-CC-192B 2 C, 2 D C/V再循環ユニット冷却水入口弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-CC-199A 2 A C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 5		
	2V-CC-199B 2 B C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機分解点検		130M	—	2 5		
	2V-CC-199C 2 C C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	2V-CC-199D 2 D C/V再循環ユニット冷却水出口隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 1		
	2V-CC-482 2号 C R D M冷却水入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
	2V-CC-489A 2号 C R D M冷却水A出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	2V-CC-489B 2号 C R D M冷却水B出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-503 2号 余剰抽出冷却器冷却水第2入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-509 2号 余剰抽出冷却器冷却水第1出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2V-CC-521 2号 R C P冷却水第1入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	2V-CC-523 2号 R C P冷却水第2入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
	2V-CC-544 2号 R C P冷却水第1出口弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
	2V-CC-546 2号 R C P冷却水第2出口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
	2V-CC-706 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
分解点検		130M		—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		10C		—	2 0			
2-PCV-1202 2号 補機冷却水サージタンクN2供給圧力制御弁	駆動部点検	低	143M	—	2 0			
	分解点検		143M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		11C	—	2 0			
2-RCV-056 2号 補機冷却水サージタンクベント弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
	分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
2-TCV-103 2号 非再生冷却器冷却水流量制御弁	駆動部点検	低	52M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	2 0			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-CC-042 2号 補機冷却水戻りCヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	2V-CC-064 2号 補機冷却水供給Cヘッド止弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 2		
	2V-CC-171A 2号 S F P冷却器冷却水供給Aヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CC-171B 2号 S F P冷却器冷却水供給Bヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CC-180A 2号 S F P冷却器冷却水戻りAヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CC-180B 2号 S F P冷却器冷却水戻りBヘッド隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CC-228A 2 A 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-CC-228B 2 B 余熱除去冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CC-248A 2 A スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 9		
	2V-CC-248B 2 B スプレイ冷却器冷却水第2出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
	2V-CC-006 2号 補機冷却水サージタンク安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-164A 2 A 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-164B 2 B 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-164C 2 C 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-164D 2 D 補機冷却水ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-CC-177A 2 A ビット冷却器冷却水逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-CC-177B 2 B ビット冷却器冷却水逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CC-177C 2 C ビット冷却器冷却水逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-CC-185A 2 B, C 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-CC-185B 2 A 主蒸気給水貫通孔冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CC-196A 2 A C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-196B 2 B C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-196C 2 C C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-196D 2 D C/V再循環ユニット冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-214A 2 A 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-214B 2 B 制御用空気圧縮機冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-226A 2 A 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-CC-226B 2 B 余熱除去冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-238A 2 A 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-CC-238B 2 B 余熱除去ポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-246A 2 A スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-CC-246B 2 B スプレイ冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-258A 2 A スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-CC-258B 2 B スプレイポンプモータ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CC-291A 2 A C11/S1ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 5			
	機能・性能試験		10C	—	2 5			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-CC-291B 2 B C H / S 1 ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-291C 2 C C H / S 1 ポンプ封水冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CC-294A 2 A C H / S 1 ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-CC-294B 2 B C H / S 1 ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-294C 2 C C H / S 1 ポンプモータ冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-CC-323 AM用窒素マニホールド出口ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353A A ガスサンプル冷却管冷却水出口逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-353B B ガスサンプル冷却管冷却水出口逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-358A A 事故後サンプル冷却管冷却水出口逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-358B B 事故後サンプル冷却管冷却水出口逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-382 2 A 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-385 2 A 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-390 2 A 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-397 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-400 2 B 廃液蒸発装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-405 2 B 廃液蒸発装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-432 2号 ほう酸回収装置コンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-435 2号 ほう酸回収装置蒸留水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-440 2号 ほう酸回収装置ベントコンデンサ冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-487A 2号 C R D M冷却水 A逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-487B 2号 C R D M冷却水B逃がし弁	取替	低	130M	—	2 3	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
	2V-CC-508 2号 余剰抽出冷却器冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-CC-527 2号 R C P冷却水入口逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-538A 2 A R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-538B 2 B R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-538C 2 C R C P熱しゃへい冷却水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
	2V-CC-586 2号 非再生冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-596 2号 封水冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-CC-602 2号 サンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-612 2号 ブローダウンサンプル冷却器冷却水逃がし弁	取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CC-624 2号 補助蒸気復水モニタ冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CC-704 2号 冷却材ドレン冷却器冷却水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CC-051A 2 A C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 1		
2V-CC-051B 2 B C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3		
2V-CC-051C 2 C C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 2		
2V-CC-051D 2 D C C Wポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4		
2-FCV-1319 2 A-R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
2-FCV-1320 2 B-R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
2-FCV-1321 2 C-R C P熱しゃへい冷却水流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
2-LCV-1200 2号補機冷却水サージタンク水位制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
2V-CC-1301 2 A供給母管クアラ入口海水供給切替ライン第2止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1302A 2 A C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	2 5		
2V-CC-1302B 2 B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	2 5		
2V-CC-1305 2 B余熱除去ポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン接続用切替弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1306 2 B余熱除去ポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1307 2 B制御用空圧縮装置冷却水戻りライン海水排水ライン接続用切替弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1308 2 B制御用空圧縮装置冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1309 2 Aスプレイポンプ・モータ冷却水供給ライン切替用第2止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1310 2 Aスプレイポンプ・モータ冷却水供給ライン切替用第1止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1311 2 Aスプレイポンプ・モータ冷却水戻りライン切替用第2止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1312 2 Aスプレイポンプ・モータ冷却水戻りライン切替用第1止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-CC-1313 2 B C H/S I ポンプ自己冷却水供給ライン第2止め弁		分解点検	高	130M	—	2 5		
2V-CC-1314 2 B C H/S I ポンプ自己冷却水供給ライン第1止め弁		分解点検	高	130M	—	2 5		
2V-CC-1315 2 C C H/S I ポンプ冷却水戻りライン海水排水ライン止め弁		分解点検	高	130M	—	2 5		
2V-CC-1316 2 Aスプレイポンプ自己冷却水供給ライン第2止め弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-1317 2 A スプレイポンプ自己冷却水戻りライン第1止め弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-016 2 号補機冷却水補給水弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-017 2 号補機冷却水補給水連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-021 2 号補機冷却水サージタンクサージ弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-022 2 号補機冷却水サージタンクサージ弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-043 2 号補機冷却水戻り A・C ヘッド連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-044 2 号補機冷却水戻り B/C ヘッド連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-060 2 号補機冷却水供給 A・C ヘッド連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-061 2 号補機冷却水供給 B/C ヘッド連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-172A 2 A ビット冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-172B 2 B ビット冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-179A 2 A ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-179B 2 B ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-179C 2 C ビット冷却器冷却水第2 出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-194A 2 A-B-C/V 再循環ユニット冷却水入口逆止弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-204A 2 A-C/V 再循環ユニット冷却水流量制御弁後弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-204B 2 B-C/V 再循環ユニット冷却水流量制御弁後弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-221A 2 A 余熱除去冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-221B 2 B 余熱除去冷却器冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-234A 2A 余熱除去ポンプ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-234B 2 B 余熱除去ポンプ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-239A 2 A 余熱除去ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-239B 2 B 余熱除去ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-251B 2 B スプレイポンプ冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-255B 2 B スプレイポンプモータ冷却水入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-286A 2 A-B-C H/S I ポンプモータ等冷却水第2 連絡弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-295A 2 A-C H/S I ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-295B 2 B-C H/S I ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	○	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-295C 2 C-C H/S I ポンプモータ冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-298A 2 A-C H/S I ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-298B 2 B-C H/S I ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-298C 2 C-C H/S I ポンプモータ等冷却水出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5 回定検より追加
	2V-CC-301A 2 A-B-C H/S I ポンプモータ等冷却水出口第1 連絡弁	分解点検	高	130M	—	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CC-326 2号AM用2A-R11RポンプモータCCW第2入口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-327 2号AM用2A-R11RポンプモータCCWライン第1仕切弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-328 2号AM用2A-R11RポンプモータCCW第1出口弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-329 2号AM用2A-R11RポンプモータCCWライン第2仕切弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-350A Aサンプル冷却管冷却水供給第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-362A 2Aサンプル冷却管冷却水戻り第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	2.5		
	2V-CC-691A 2A-Cピット冷却器冷却水入口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-691B 2A-Cピット冷却器冷却水入口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-692A 2B-Cピット冷却器冷却水入口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-692B 2B-Cピット冷却器冷却水入口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-693A 2A-Cピット冷却器冷却水出口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-693B 2A-Cピット冷却器冷却水出口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-694A 2B-Cピット冷却器冷却水出口第1連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
	2V-CC-694B 2B-Cピット冷却器冷却水出口第2連絡弁	分解点検	高	130M	—	—		2.5回定検より追加
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	2A 海水ポンプ	簡易点検 (クワッドパッキン取替 他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	—	2.5	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-122 2次系ポンプ機能検査	
	2A 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2.5		
	2B 海水ポンプ	簡易点検 (クワッドパッキン取替 他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	—	2.5	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-122 2次系ポンプ機能検査	
	2B 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2.5		
	2C 海水ポンプ	簡易点検 (クワッドパッキン取替 他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	○	2.4	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-122 2次系ポンプ機能検査	
	2C 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	○	2.3		
	2D 海水ポンプ	簡易点検 (クワッドパッキン取替 他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		26M	○	2.4	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-122 2次系ポンプ機能検査	
	2D 海水ポンプ用電動機	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2A-SWS 2 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2B-SWS 2 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2C-SWS 2 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2D-SWS 2 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2V-SW-570A 2 A 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		78M		—	2 2			
機能・性能試験		6C		—	2 2			
電動機分解点検		130M		—	2 0			
	2V-SW-570B 2 B 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		78M		—	2 2			
機能・性能試験		6C		—	2 2			
電動機分解点検		130M		—	2 0			
	2V-SW-570C 2 C 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		78M		—	2 1			
機能・性能試験		6C		—	2 1			
電動機分解点検		130M		—	2 3			
	2V-SW-570D 2 D 原子炉補機冷却水冷却器海水第2出口弁	駆動部点検	高	156M	—	1 9	SN2-85 1次系弁検査	
分解点検		78M		—	2 1			
機能・性能試験		6C		—	2 1			
電動機分解点検		130M		—	2 3			
	2V-SW-534A 2 A D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		○	2 0			
機能・性能試験		10C		○	2 0			
	2V-SW-534B 2 B D/G海水逃がし弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		10C		○	2 0			
機能・性能試験		10C		○	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-SW-553A 2 A 空調用冷凍機海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SW-553B 2 B 空調用冷凍機海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SW-568A 2 A 補機冷却クーラ海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SW-568B 2 B 補機冷却クーラ海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 4	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
2V-SW-568C 2 C 補機冷却クーラ海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-SW-568D 2 D 補機冷却クーラ海水逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
2V-SW-502A 2 A 海水ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 3		
2V-SW-502B 2 B 海水ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 3		
2V-SW-502C 2 C 海水ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 4		
2V-SW-502D 2 D 海水ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	65M	—	2 4		
2V-SW-509A 2 A ストレーナ出口弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-SW-509B 2 B ストレーナ出口弁		分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
2V-SW-602A 2 A, B 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		
2V-SW-602B 2 C, D 海水ポンプ軸冷海水供給逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		
2V-SW-612A 2 A 軸冷海水入口逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		
2V-SW-612B 2 B 軸冷海水入口逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		
2V-SW-612C 2 C 軸冷海水入口逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		
2V-SW-612D 2 D 軸冷海水入口逆止弁		取替	高	26M	○	2 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 A系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2.5		
	2号 B系海水供給母管（屋内）	開放点検	高	78M	—	2.5		
	2号 A系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2.5		
	2号 B系海水供給母管（屋外）	開放点検	高	13M	○	2.5		
	2号 A系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2.4		
	2号 B系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2.4		
	2号 C系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2.4		
	2号 D系CCWクーラ入口配管	開放点検	高	78M	—	2.4		
	2号 A系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2.5		
	2号 B系海水管マンホール（クーラ入口側）	開放点検	高	13M	○	2.5		
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5	SN2-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	
計測制御系統施設 (制御材)	停止グループ制御棒クラスター 16体 制御グループ制御棒クラスター 32体	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-30 制御棒駆動系機能検査 SN2-107 制御棒クラスター動作検査	
	1. 制御棒クラスター 2. バーナブルポイズン 3. 2次中性子源 4. ブラギングデバイス } 1式※	外観点検	高	1C	○	2.5	SN2-108 制御棒クラスター検査	※: 炉心設計による
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	○	2.5	SN2-109 制御棒位置指示装置設定値検査	
	2A MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2.5		
		普通点検（軸受点検）		39M	—	2.4		
		分解点検		65M	—	2.4		
	2B MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2.5		
		普通点検（軸受点検）		39M	○	2.3		
		分解点検		65M	○	2.1		
	2A MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	2.5		
		分解点検		39M	—	2.4		
	2B MGセット用電動機	簡易点検	低	1C	○	2.5		
分解点検		39M		○	2.3			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	2 A ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 5	SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-56 ほう酸ポンプ機能検査	
	2 A ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	○	2 3		
	2 B ほう酸ポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4	SN2-31 ほう酸ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-56 ほう酸ポンプ機能検査	
	2 B ほう酸ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
	2 A ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2 A 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 5		
	2 A 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 5		
	2 B ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	2 1		
	2 B 1 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 5		
	2 B 2 ほう酸タンクヒータ	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2 5		
	2号 ほう酸補給タンク	開放点検	低	10Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
	ほう酸フィルタ	開放点検	高	78M	—	2 1		
	2-FCV-220A 2号 ほう酸補給水流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1		SN2-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2-FCV-220B 2号 体積制御タンク出口補給水弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2		SN2-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
2-FCV-223A 2号 原子炉補給水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		SN2-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	2 0			
	機能・性能試験		10C	—	2 0			
2-FCV-223B 2号 体積制御タンク入口補給弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1		SN2-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2-HCV-216 2 A ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2-HCV-217 2 B ほう酸タンク循環流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CS-465A 2 A ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 4			
	2V-CS-465B 2 B ほう酸タンク入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
	2V-CS-467A 2 A ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CS-467B 2 B ほう酸タンク循環入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 4			
	2V-CS-484A 2 A ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 2			
	2V-CS-484B 2 B ほう酸タンク出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1			
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
		機能・性能試験		10C	—	2 1			
2V-CS-506A 2 A ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2				
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 2				
2V-CS-506B 2 B ほう酸ポンプミニマムフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1				
	分解点検		130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査			
	機能・性能試験		10C	—	2 1				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-CS-519 2号 急速ほう酸補給弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
2V-CS-488 2号 ほう酸補給タンク補助蒸気安全弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-569A 2 A 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-CS-569B 2 B 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CS-569C 2 C 冷却材貯蔵タンク逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
2V-CS-496 2号 ほう酸補給タンク出口逆止弁 2号 1次系純水タンク		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
		開放点検	低	65M	—	2 3		
2 A 1次系補給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2 A 1次系補給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 5		
2 B 1次系補給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5	SN2-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
2 B 1次系補給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
2PMT-2V-1 2号 1次系純水タンクバキュームリリース弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2PMT-2V-3 2号 1次系純水タンクアトモス弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
2V-PM-553 2号 1次系純水タンク補給水入口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-PM-558 2号 1次系純水タンクバイパス補給水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-DW-508 2号 A/B内2次系純水切替逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用バックアップ弁 1台 3. IASヘッダ連絡管ヘッダ隔離弁 2台 4. IAS格納容器隔離弁 2台	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-32 制御用空気圧縮系機能検査	
	2A 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M	○ ○	2.5 2.4		(振動診断:切替毎)
	2A 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 39M	○ ○	2.5 2.3		(振動診断:切替毎)
	2B 制御用空気圧縮機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 26M	○ —	2.5 2.5		(振動診断:切替毎)
	2B 制御用空気圧縮機用電動機	簡易点検 分解点検	高	1C 39M	○ —	2.5 2.5		(振動診断:切替毎)
	2A 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	○	2.2		
	2B 制御用空気圧縮機アフタークーラ	開放点検	高	52M	—	2.3		
	2A 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	○	2.4		
	2B 制御用空気圧縮機インタークーラ	開放点検	高	26M	—	2.5		
	2A 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	○	2.0		
	2B 制御用空気だめ	開放点検	高	91M	—	2.5		
	2A1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	○	2.3		
	2A2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2.5		
	2B1 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	○	2.3		
	2B2 制御用空気除湿装置吸着塔	開放点検	高	39M	—	2.5		
	2A 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M	○ ○	2.5 2.2		
	2A 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	65M	—	2.3		
	2B 制御用空気除湿装置送風機	簡易点検(油入替他) 分解点検	高	13M 52M	○ —	2.5 2.3		
	2B 制御用空気除湿装置送風機用電動機	分解点検	高	65M	—	2.2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2 B 制御用空気ドレンセパレータ	開放点検	高	13M	○	2 5		
2V-IA-508A 2 A I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
2V-IA-508B 2 B I A S 格納容器隔離弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	—	1 8		
2V-IA-212A 2 A インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	—	2 5	1次系安全弁検査	
2V-IA-212B 2 B インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	○	2 0		
		漏えい試験		10C	○	2 0	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	○	2 0	1次系安全弁検査	
2V-IA-217A 2 A ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	—	2 5	1次系安全弁検査	
2V-IA-217B 2 B ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	○	2 0		
		漏えい試験		10C	○	2 0	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	○	2 0	1次系安全弁検査	
2V-IA-221A 2 A 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	—	2 5	1次系安全弁検査	
2V-IA-221B 2 B 制御用空気だめ安全弁		分解点検	低	130M	○	2 0		
		漏えい試験		10C	○	2 0	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	○	2 0	1次系安全弁検査	
2IAC-RV-1A 2 A 制御用空気除湿装置送風機出口逃がし弁		取替	低	130M	—	2 5		
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN2-86	
		機能・性能試験		10C	—	2 5	1次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
21AC-RV-1B 2 B 制御用空気除湿装置送風機出口逃がし弁		取替	低	130M	○	—	SN2-86 1次系安全弁検査	20回定検で分解点検実施 26回定検で取替
		漏えい試験		10C	○	20		
		機能・性能試験		10C	○	20		
2V-1A-501A 2号 IASヘッダ連絡管2Aヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	25		
		分解点検		130M	—	25		
		電動機分解点検		143M	—	24		
2V-1A-501B 2号 IASヘッダ連絡管2Bヘッダ隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	20		
		分解点検		130M	○	20		
		電動機分解点検		143M	—	20		
2V-1A-505A 2A IAS主蒸気逃がし弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	25		
		分解点検		130M	—	25		
		電動機分解点検		130M	—	24		
2V-1A-505B 2B IAS主蒸気逃がし弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M	○	20		
		分解点検		130M	○	20		
		電動機分解点検		130M	—	23		
2V-1A-510A 2A IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		130M	—	24		
		電動機分解点検		130M	—	24		
2V-1A-510B 2B IAS格納容器隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	24		
		分解点検		130M	—	24		
		電動機分解点検		130M	—	24		
2V-1A-824 事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第21回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
21AC-2CV-1A 2A 制御用空気除湿装置2A1吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	25		
21AC-2CV-1B 2B 制御用空気除湿装置2B1吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	25		
21AC-2CV-2A 2A 制御用空気除湿装置2A2吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	25		
21AC-2CV-2B 2B 制御用空気除湿装置2B2吸着塔出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	25		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2IAC-PV-C1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-PV-C1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-PV-C2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-PV-C2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-2PV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-2PV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-2PV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-2PV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気出口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2IAC-2CCV-1A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2.5		
	2IAC-2CCV-1B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2.5		
	2IAC-2CCV-2A 2 A 制御用空気除湿装置 2 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2.5		
	2IAC-2CCV-2B 2 B 制御用空気除湿装置 2 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	39M	—	2.5		
2IAC-2NDV-1A 2 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5			
	分解点検		39M	—	2.5			
2IAC-2NDV-1B 2 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	駆動部点検	高	39M	—	2.5			
	分解点検		39M	—	2.5			
2Y-NM-251 主蒸気逃がし弁用 2 次側安全弁	取替	低	130M	—	—	SN2-86 1 次系安全弁検査	第 2 1 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	外観点検	高	1C	○	2.5		
	原子炉トリップ遮断器 (RTA)	普通点検	高	13M	○	2.5		
	原子炉トリップ遮断器 (RTB)	普通点検	高	13M	○	2.5		
	原子炉トリップバイパス遮断器 (BYA)	普通点検	高	13M	○	2.5		
	原子炉トリップバイパス遮断器 (BYB)	普通点検	高	13M	○	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	1. 原子炉保護系ロジック回路 34回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 28回路	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-33 安全保護系機能検査	
	1. パーミッシプロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシプロジック回路 3回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 62個 設定器(保護継電器含む) 172個 (2) 核計装装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 中央制御室指示計 16個 現場指示計 9個 (2) 核計装装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-34 安全保護系設定値確認検査	
	事故時監視計器 指示計 48個	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-35	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気試料採取設備	機能・性能試験	低	1C	○	2.5	プラント状態監視設備機能検査	
	2V-SS-648A 自動遠隔試料採取装置 2A入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	2.3		
		分解点検		130M	—	2.3		
	2V-SS-648B 自動遠隔試料採取装置 2B入口元弁	駆動部点検	高	130M	—	2.1		
		分解点検		130M	—	2.1		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	原子炉、タービンおよび発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計測装置 1式	機能・性能試験	低	1C	○	2.5	SN2-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護盤 (中央盤デマルチブプレクサ含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	原子炉保護系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	安全保護系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
	原子炉制御系計器ラック 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	1次系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
	換気系補助リレーラック 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
	放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	制御用空気圧縮機盤 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	制御用空気除湿装置盤 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	計装用電源装置(後備電源装置・自動切換器盤・分電盤含む) 1式	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	ディーゼル発電機盤 1式	特性試験	高	13M	○	2.5		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	中央制御室退避時換気空調盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	25		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	26M	—	25		
	安全系A系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	○	2021年度		プラント運転中
	安全系B系ヒートトレース設備 1式	一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	2F	—	2022年度		プラント運転中
	炉外核計装盤 1式	特性試験	高	13M	○	25		
	6.6kV非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M	○	25		
	RCP母線計測盤 1式	特性試験	高	13M	○	25		
	主盤 1式	外観点検	高	1C	○	25		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	25		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	25		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C	○	25		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	25		
	換気空調系集中現場盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	25		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M	○	25		
	運転指令設備(ベージング装置) (1,2号機共用)	外観点検	低	1C	○	25		
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPDS) (1,2号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	25		
計測制御系統施設 (発電用原子炉の運転を管理するための制御 装置)	中央制御室外原子炉停止盤機器制御回路 33回路	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	屋外ITV監視装置(1,2号機共用) 4台	機能・性能試験	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	ガス圧縮機 2台	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-42 気体廃棄物処理系機能検査	
	2A ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2B ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	2C ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	2D ガス減衰タンク	開放点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中
	2E ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	25		
	2F ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	25		
	2G ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	25		
	2H ガス減衰タンク	外観点検	高	1C	○	25		
	2V-WG-031 2号 ガス減衰タンク窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	21	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-WG-333 2号 冷却材貯蔵タンク窒素供給圧力調整弁後逆止弁	分解点検	低	130M	—	21	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-WG-018A 2A ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-018B 2 B ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
	2V-WG-018C 2 C ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
	2V-WG-018D 2 D ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2021年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
	2V-WG-018E 2 E ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
	2V-WG-018F 2 F ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
	2V-WG-018G 2 G ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
	2V-WG-018H 2 H ガス減衰タンク放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	2V-WG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
2V-WG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁	分解点検	高	10Y	—	2020年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
	漏えい試験		10F	—	2020年度			
	機能・性能試験		10F	—	2020年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2021年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
2V-WG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2V-WG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
2V-WG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
2V-WG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
2V-WG-166 2 E～2 H ガス減衰タンク窒素バージ逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
2D-WG-016A 2 A ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2018年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016B 2 B ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2019年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016C 2 C ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2020年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016D 2 D ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2021年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016E 2 E ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2014年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016F 2 F ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2015年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016G 2 G ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2016年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2D-WG-016H 2 H ガス減衰タンク安全弁前破壊板		分解点検	高	10Y	—	2017年度	SN2-89 1次系破壊板検査	プラント運転中
2V-WG-022A 2 A ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
2V-WG-022B 2 B ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
2V-WG-022C 2 C ガス減衰タンクカバーガス出口弁		駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-022D 2 D ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
	2V-WG-022E 2 E ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
	2V-WG-022F 2 F ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
	2V-WG-022G 2 G ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
	2V-WG-022H 2 H ガス減衰タンクカバーガス出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
	2-PCV-1144A 2 A ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
	2-PCV-1144B 2 A ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2018年度		
	2-PCV-1145A 2 B ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
	2-PCV-1145B 2 B ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2019年度		
	2-PCV-1146A 2 C ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
2-PCV-1146B 2 C ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2020年度			
2-PCV-1147A 2 D ガス減衰タンク圧力制御弁	駆動部点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2021年度			
2-PCV-1147B 2 D ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2021年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2021年度			
2-PCV-1173A 2 E ガス減衰タンク圧力調節弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2014年度			
2-PCV-1173B 2 E ガス減衰タンクサンプリング弁	駆動部点検	高	10Y	—	2014年度		プラント運転中	
	分解点検		10Y	—	2014年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2-PCV-1174A 2 F ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2-PCV-1174B 2 F ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2-PCV-1175A 2 G ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
2-PCV-1175B 2 G ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2016年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
2-PCV-1176A 2 I1 ガス減衰タンク圧力調節弁		駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
2-PCV-1176B 2 I1 ガス減衰タンクサンプリング弁		駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2017年度		
2 A ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2.5		
		分解点検		52M	—	2.3		
2 A ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	78M	—	2.3		
2 B ガス圧縮機		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2.5		
		分解点検		52M	—	2.5		
2 B ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	78M	—	2.5		
2 A ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	65M	○	2.1		
2 B ガス圧縮装置封水循環ポンプ		分解点検	低	65M	—	2.2		
2 A ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	26M	—	2.5		
2 B ガス圧縮装置気水分離器		開放点検	低	26M	—	2.5		
2 A ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	—	2.4		
2 B ガス圧縮装置封水冷却器		開放点検	低	78M	—	2.5		
2Y-GC-007A 2 A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	2.1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		
2Y-GC-007B 2 B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	130M	—	2.1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WG-040 2号 ガス圧縮装置窒素パージ逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2 A 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	—	2 4	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
	2 A 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	—	2 4		
	2 B 格納容器サンプポンプ	分解点検	低	39M	—	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
	2 B 格納容器サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	—	2 5		
	2 A 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	—	2 4	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 4		
	2 A 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
	2 B 補助建屋サンプポンプ	分解点検	低	78M	—	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		6C	—	2 5		
	2 B 補助建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
	2 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
	2 A 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
	2 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ	分解点検	低	91M	○	2 0	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		機能・性能試験		7C	○	2 0		
	2 B 補助建屋機器ドレンタンクポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 4		
		機能・性能試験		6C	—	2 4		
2 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 5		
		機能・性能試験		6C	—	2 5		
2 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 4		
		機能・性能試験		6C	—	2 4		
2 A 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2 5	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M	—	2 5		
		機能・性能試験		6C	—	2 5		
2 B 補助建屋冷却材ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10Y	—	2 0 2 1 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 1 年度		
2 A 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 9 年度		
2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 4 年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 燃料取扱建屋サンプポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0 年度		
	A 廃棄物処理建屋サンプポンプ	分解点検	低	5Y	○	2 0 1 8 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F	○	2 0 1 8 年度		
	A 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	—	—		プラント運転中 2 0 1 9 年度で取替
	B 廃棄物処理建屋サンプポンプ	分解点検	低	5Y	—	2 0 1 9 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		5F	—	2 0 1 9 年度		
	B 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
	2 A 廃液給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2 0 2 1 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 9 年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 9 年度		
	2 A 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 1 年度		
	2 B 廃液給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2 0 2 1 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 2 1 年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 1 年度		
	2 B 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 9 年度		
2 C 廃液給水ポンプ	簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2 0 2 2 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中	
	分解点検		6Y	—	2 0 1 8 年度			
	機能・性能試験		6F	—	2 0 1 8 年度			
2 C 廃液給水ポンプ用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中	
	分解点検		4Y	—	2 0 2 0 年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
2 A 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2 B 廃液蒸留水モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
2 A 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
2 A 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
2 B 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2014年度		
		機能・性能試験		10F	—	2014年度		
2 B 廃液蒸留水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
2 A 湧水サンパポンプ		分解点検	低	3Y	—	2022年度		プラント運転中
2 A 湧水サンパポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
2 B 湧水サンパポンプ		分解点検	低	3Y	○	2020年度		プラント運転中
2 B 湧水サンパポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
2 A 屋外タンクエリアドレンサンパポンプ		分解点検	低	6Y	—	2019年度		プラント運転中
2 A 屋外タンクエリアドレンサンパポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B 屋外タンクエリアドレンサンプポンプ	分解点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	2 B 屋外タンクエリアドレンサンプポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプタンク	開放点検	低	52M	○	22		
	2号 補助建屋冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	25		
	2号 補助建屋機器ドレンタンク	開放点検	低	52M	○	22		
	2 A 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y	—	2022年度		プラント運転中
	2 B 廃液貯蔵タンク	開放点検	低	10Y	○	2013年度		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水タンク	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2号 加圧器逃がしタンク	開放点検	低	39M	○	23		
	2号 格納容器冷却材ドレンタンク	開放点検	低	52M	○	22		
	2 A 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
	2 B 廃液蒸留水モニタタンク	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	2 A ドラム詰パッチタンク	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	2 B ドラム詰パッチタンク	開放点検	低	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプタンク	開放点検	低	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	廃棄物処理建屋サンプタンク	開放点検	低	2Y	—	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 格納容器冷却材ドレン冷却器	開放点検	低	130M	—	23		
	2 A 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	2 B 廃液フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水モニタフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2022年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸留水フィルタ	開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
	2号 補助建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
	2号 燃料取扱建屋サンプフィルタ	開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
	2 A 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25		
	2 B 廃液蒸留水モニタ脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25		
	2 A 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25		
	2 B 廃液蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	25		
	2V-WL-018	駆動部点検	高	52M	—	23	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第1隔離弁	分解点検		130M	—	21		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WL-019 2号 C/V冷却材ドレン冷却器出口第2隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
2V-WL-055 2号 CVD TGAライン第1隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
2V-WL-056 2号 CVD TGAライン第2隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
2V-WL-060 2号 CVD Tベントライン第1隔離弁		駆動部点検	高	65M	○	2 1		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-WL-061 2号 CVD Tベントライン第2隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
2V-WL-070 2号 CVD T窒素供給隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
2V-WL-354 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第1隔離弁		駆動部点検	高	65M	○	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
2V-WL-355 2号 C/Vサンプポンプ出口ライン第2隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
2-FCV-1034 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口流量制御弁		駆動部点検	低	10Y	—	2 0 2 2年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 2 2年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 2年度		
2-RCV-0035 2号 廃棄物処理設備排水モニタ出口隔離弁		駆動部点検	低	10Y	—	2 0 2 2年度	SN2-85 1次系弁検査	プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 2 2年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 2年度		
2V-WL-044 2号 CVD T逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-WL-049 2号 C/V冷却材ドレンポンプ入口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-WL-086 2号 A B D T逃がし弁		分解点検	低	143M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		11C	—	2 0		
		機能・性能試験		11C	—	2 0		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WL-220 2 A ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
2V-WL-564 2 B ドラム詰バッチタンク安全弁		分解点検	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
2V-WLT902A 2 A 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 6 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WLT902B 2 B 廃液蒸留水モニタタンクバキュームリリーフ弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WLT907A 2 A 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 6 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WLT907B 2 B 廃液蒸留水モニタタンクアトモス弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
2V-WL-067 2号 C V D T 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-WL-084 2号 A B D T 窒素供給逆止弁		分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-WL-212 2 A ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
2V-WL-556 2 B ドラム詰バッチタンク窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
2 A ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2 0 2 1 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 9 年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 9 年度		
2 A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2 年度		
2 B ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2 0 2 2 年度	SN2-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 8 年度		
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 8 年度		
2 B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2 0 1 9 年度		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2 5		
		分解点検		78M	—	2 5		
2号 冷却材貯蔵タンク循環ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2 A ほう酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
2 A ほう酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
2 B ほう酸濃縮液ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
2 B ほう酸濃縮液ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
2 A モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		6F	—	2021年度		
2 A モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
2 B モニタタンクポンプ		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
2 B モニタタンクポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
2 A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2 B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2 C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	20		
2号 ほう酸濃縮液タンク		開放点検	低	10Y	—	2020年度		プラント運転中
2 A モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2019年度		プラント運転中
2 B モニタタンク		開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
2号 ほう酸濃縮液フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2020年度		プラント運転中
2号 ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
2号 ほう酸蒸留水フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2021年度		プラント運転中
2 A ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	25		
2 B ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	25		
2号 ほう酸回収装置陽イオン脱塩塔		外観点検	低	1C	○	25		
2 A ほう酸蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	25		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ほう酸蒸留水脱塩塔	外観点検	低	1C	○	2 5		
	2V-CST302A 2 A モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST302B 2 B モニタタンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307A 2 A モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	2V-CST307B 2 B モニタタンクアトモス弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中
	ほう酸回収装置 1基	機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-65 液体廃棄物処理系機能検査	
	2号 ほう酸回収装置 1式	分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2 0 2 2 年度		プラント運転中 今回、5Yで実施
	2V-BE-035 2号 ほう酸回収装置ほう酸蒸発器コンデンサ安全弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 2 2 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 2 年度		
	2V-BE-028 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
	2V-BE-037 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
	廃液蒸発装置 2基	機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-65 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中又は定検停止中
	2 A 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M	○	2 5		今回、65Mで実施
	2 B 廃液蒸発装置 1式	分解・開放点検	低	39M~130M	○	2 5		今回、130Mで実施
	2号 廃液蒸発装置中和剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
	2号 廃液蒸発装置消泡剤注入装置 1式	分解・開放点検	低	10Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
	2V-WE-135 2 A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-WE-174 か性ソダ注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 2 1 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 1 年度		
	2V-WE-233 2 B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁	分解点検	低	130M	○	2 0		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
	2V-WE-274 消泡剤注入ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 2 1 年度	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 2 1 年度		
	2V-WE-127 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
	2V-WE-137 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-WE-175 か性ソータ注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2V-WE-222 濃度計ブリズム洗浄蒸気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
	2V-WE-235 窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第24回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
	2V-WE-275 消泡剤注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2020年度	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	2A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2D 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2E 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2F 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2G 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2H 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2J 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	25		
	2V-WS-074A 2A S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074B 2B S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074C 2C S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074D 2D S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074E 2E S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	2V-WS-074F 2F S R S T安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
2V-WS-074G 2G S R S T安全弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
2V-WS-074H 2H S R S T安全弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
2V-WS-074J 2J S R S T安全弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
2V-WS-054 2号 S R S T窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中 第25回定検で取替 第26回定検より点検頻度変更
雑固体焼却設備 1基		機能・性能試験	低	1F	○	2022年度	SN2-67 固体廃棄物処理系焼却炉機能検査	定検停止中又はプラント運転中
雑固体焼却設備 1式		分解・開放点検	低	1Y~10Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 今回、1Y、3Y、5Y、10Yで実施
ZNP-006 雑固体焼却炉設備冷水膨張タンク真空破壊弁		取替	低	10Y	—	2018年度	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	定検停止中又はプラント運転中
ZCA-007 予熱器出口逃がし弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度取替
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
ZIE-008 焼却炉逃がし弁		分解点検	低	10Y	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 2017年度取替
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
ZPG-002 フロパンポンベ安全弁		取替	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
ZNP-010 窒素供給ライン安全弁		取替	低	10Y	—	2020年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
ZNP-005 冷水膨張タンク安全弁		分解点検	低	10Y	—	2021年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	アスファルト固化装置 1基	機能・性能試験	低	1F	○	2022年度	SN2-115 液体廃棄物処理系アスファルト固化設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	アスファルト固化装置 1式	分解・開放点検	低	1Y~10Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 今回、1Y、4Y、5Y、6Y、10Yで実施
V-DM-303 熱媒供給ポンプ逃がし弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
V-DM-370A A軸封油ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	—	2016年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
V-DM-370B B軸封油ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	—	2022年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2022年度		
		機能・性能試験		10F	—	2022年度		
V-DM-482 熱媒ドレンタンク安全弁		取替	低	10Y	—	2018年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
V-DM-491A A廃液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	—	2021年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2021年度		
		機能・性能試験		10F	—	2021年度		
V-DM-491B B廃液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
V-DM-491C C廃液受入れタンク安全弁		分解点検	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
V-DM-206A Aアスファルト移送ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	—	2022年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2022年度		
		機能・性能試験		10F	—	2022年度		
V-DM-206B Bアスファルト移送ポンプ逃がし弁		取替	低	10Y	○	2013年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	○	2013年度		
		機能・性能試験		10F	○	2013年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	V-DM-217A Aアスファルト供給ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
	V-DM-217B Bアスファルト供給ポンプ逃がし弁	取替	低	10Y	—	2019年度	SN2-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
		機能・性能試験		10F	—	2019年度		
	ベイヤ装置 1式	分解点検他	低	1Y~10Y	○	2022年度		プラント運転中 今回、1Y、2Y、5Yで実施
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性 廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装 置)	補助建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	2.5	SN2-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置 機能検査	
	廃液貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
	冷却材貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
	使用済樹脂貯蔵タンク室漏えい検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
	燃料取扱建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
	アスファルト固化装置廃液供給タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
	アスファルト固化装置廃液受入タンク室漏洩検出装置	機能・性能試験	低	1C	○	2.5		
廃棄物処理建屋サンブタンク水位計	機能・性能試験	低	1C	○	2.5			
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-209 エリアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 1.3台 2. プロセスモニタ 2.5台	特性試験	低	13M	○	2.5	SN2-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5		
放射線管理施設 (換気設備)	2V-HC-303A 2 A C/V水素パージ用空気入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2.3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2.3		
		機能・性能試験		10C	—	2.3		
	2V-HC-303B 2 B C/V水素パージ用空気入口弁(外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2.3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2.3		
		機能・性能試験		10C	—	2.3		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	○	2015年度		プラント運転中
	2 A 格納容器給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2.5		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	2 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	8Y	—	2019年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 格納容器給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 1 年度		
2 A 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
2 A 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	○	2 0 1 9 年度		
2 B 格納容器排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中
2 B 格納容器排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0 年度		
2 A 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y	○	2 0 1 9 年度		プラント運転中
2 B 格納容器給気ユニット		開放点検	低	4Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
2 A 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	○	2 0 1 9 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	2 1		
2 B 格納容器排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	2 1		
2V-VS-053 2号 格納容器給気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	2 0		
		分解点検		130M	○	2 0		
2V-VS-054 2号 格納容器給気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
2V-VS-061 2号 格納容器排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 5		
2V-VS-062 2号 格納容器排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	2 0		
		分解点検		130M	○	2 0		
2V-VS-071 2号 格納容器内作業用排気内側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
2V-VS-072 2号 格納容器内作業用排気外側隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
2D-VS-063A 2 A 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	65M	—	2 3		
2D-VS-063B 2 B 格納容器排気ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	65M	○	2 1		
格納容器再循環装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
格納容器空気浄化装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		78M	—	2 5		
2 B 格納容器空気浄化ファン		分解点検	低	78M	—	2 1		
2 B 格納容器空気浄化ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		78M	—	2 1		
2 A 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2 B 格納容器空気浄化フィルタユニット		開放点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	○	2 4		
原子炉キャビティ換気装置		機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2号 キャビティ給気ファン		分解点検	低	65M	○	2 1		
2号 キャビティ給気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		65M	○	2 1		
2号 キャビティ排気ファン		分解点検	低	65M	○	2 1		
2号 キャビティ排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
事故後サンプリングエリア空調系		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
A 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2年度		
B 事故後サンプリングエリア給気ファン		分解点検	低	8Y	—	2 0 2 2年度		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア給気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2年度		
A 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
A 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		プラント運転中
		分解点検		2Y	—	2 0 2 2年度		
B 事故後サンプリングエリア排気ファン		分解点検	低	8Y	○	2 0 1 5年度		プラント運転中
B 事故後サンプリングエリア排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		プラント運転中
		分解点検		2Y	○	2 0 2 1年度		
事故後サンプリングエリアよう素除去フィルタユニット		開放点検	低	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	事故後サンプリングエリア給気ユニット	開放点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
	事故後サンプリングエリア排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
	2D-VS-365 2号 格納容器排気筒放出第1ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2D-VS-366 2号 格納容器排気筒放出第2ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	23		
	2V-VS-104A 2A アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	21		
		分解点検		65M	—	22		
	2V-VS-104B 2B アンユラス空気浄化よう素除去フィルタユニットバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	22		
		分解点検		65M	—	23		
	2V-DP-005A 2A C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	23		
	2V-DP-005B 2B C/V圧力逃がし装置ドレンライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	23		
		分解点検		130M	—	23	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	23		
	補助建屋空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	25	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2A 補助建屋給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
	2A 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		
	2B 補助建屋給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2020年度		
	2B 補助建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	2A 補助建屋排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
	2A 補助建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2022年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	—	2022年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2020年度		
2 B 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
2 C 補助建屋排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2019年度		
2 C 補助建屋排気ファン用電動機		簡易点検	低	1C	○	25		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
2 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	21		
2 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2022年度		プラント運転中
		機能・性能試験		5C	○	21		
2 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
2 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	1Y	○	2022年度		プラント運転中
安全補機室空調装置		機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
2 A 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	—	25		
2 A 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	25		(振動診断:切替毎) 第25回定検で取替
		分解点検		39M	—	—		
2 B 安全補機室給気ファン		分解点検	高	39M	○	23		
2 B 安全補機室給気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	25		(振動診断:切替毎) 第26回定検で取替
		分解点検		39M	—	23		
2号 安全補機室給気ユニット		開放点検	高	39M	○	23		
2 A 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	25		
2 B 安全補機室排気フィルタヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	25		
2D-VS-203 2 A 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	25		
2D-VS-204 2 B 安全補機室補助建屋側排気ダンパ		駆動部点検	高	78M	—	21		
2D-VS-301A 2 A 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	○	22		
2D-VS-301B 2 B 安全補機室給気ユニット入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	25		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-304A 2 A 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-304B 2 B 安全補機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-305A 2 A 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-305B 2 B 安全補機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-306A 2 A 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-306B 2 B 安全補機室排気フィルタユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2F-VS-T408F 2号 安全補機室給気ユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-T414F 2 A 安全補機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-T423F 2 A 安全補機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-T426F 2 B 安全補機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-T435F 2 B 安全補機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-U1088F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1091F 2号 安全補機室排気フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1092F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1094F 2号 安全補機室排気フィルタユニット出口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1100F 2 B 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1106F 2 A 安全補機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1116F 2 B 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1123F 2 A 安全補機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	—	2 5		
	2 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 5回定検で取替
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 2		第2 6回定検で取替
	2 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	○	2 3		
	2 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-532A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-532B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-533A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-533B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-534A 2 A 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-534B 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-535A 2 A 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-535B 2 B 安全補機開閉器室連絡ダクト隔離ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P106F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P111F 2号 原子炉コントロールセンター室(C) 入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P151F 2 B 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P195F 2 B 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P237F 2 A 安全補機開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P281F 2 A 安全補機開閉器室入口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P8F 2 B インバータ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P40F 2号 C R D M開閉器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P57F 2 A インバータ室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P69F 2号 C R D M開閉器室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P76R-1 2 A インバータ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	中央制御室	漏えい試験	高	6F	—	2 5 (2号)	SN2-214 中央制御室の居住性確認検査	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-78 1次系換気空調設備検査	
	2 A 中央制御室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	26M	○	2 4		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	○	2 2		
	2 A 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		65M	—	2 2		
	2 B 中央制御室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	26M	—	2 5		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	2 3		
	2 B 中央制御室空調ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 切替毎) 第26回定検で取替
		分解点検		65M	—	2 3		
	2 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2 A 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		
		分解点検		52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 B 中央制御室循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		第 2 6 回定検で取替
		分解点検		52M	—	2 3		
	2 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	○	2 3		
	2 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-601A 2 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-601B 2 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-602A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-602B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-607A 2 A 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-607B 2 B 中央制御室空調ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-608A 2 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-608B 2 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-609A 2 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-609B 2 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-610A 2 A 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-610B 2 B 中央制御室循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2F-VS-M72F 2号 1次系継電器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M75F 2号 1次系継電器室入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M97F 2号 1次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M134F 2号 中央制御室給気系防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M503F 2号 運転工具倉庫入口給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M511F 2号 運転工具倉庫入口給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U270F 2号 1次系継電器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U278F 2号 中央制御室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U281F 2号 中央制御室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U284F 2号 中央制御室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U806F 2号 運転工具倉庫入口給気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	2 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 5		
	2 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月) 第2 5回定検で取替
		分解点検		78M	—	—		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	78M	—	2 1		
	2 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		78M	—	2 1		
	2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	開放点検	高	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	2D-VS-603A 2 A 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-603B 2 B 中央制御室外気取入事故時切換ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-604A 2 A 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	2 1		
	2D-VS-604B 2 B 中央制御室外気取入事故時循環ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-605A 2 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-605B 2 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-606A 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-606B 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-611A 2 A 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-611B 2 B 中央制御室通常時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-612A 2 A 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-612B 2 B 中央制御室事故時放出ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-N71F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-N76F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット入口第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-N77F 2号 中央制御室非常用循環フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-N99F 2 B 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-N113F 2 A 中央制御室非常用循環ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	○	2 1		
	2 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第2 5回定検で取替

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	—	2 3		
	2 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	○	2 1		
	2 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第 2 5 回定検で取替
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	65M	—	2 3		
	2 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2D-VS-401A 2 A ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-401B 2 B ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-401C 2 C ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-401D 2 D ディーゼル発電機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	39M	—	2 5		
	2D-VS-402A 2 A ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	2D-VS-402B 2 B ディーゼル発電機室排気ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	2 2		
	使用済燃料ピット換気装置	機能・性能試験	低	1C	○	2 5	SN2-78 1 次系換気空調設備検査	
	2 号 使用済燃料ピット給気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
	2 号 使用済燃料ピット給気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		3Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
	2 A 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン	分解点検	低	6Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
	2 B 使用済燃料ピット排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中
	2 号 使用済燃料ピット排気フィルタユニット	開放点検	低	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
				5C	○	2 1		
	ベイラ排気系	機能・性能試験	低	4F	○	2 0 1 9 年度	SN2-78 1 次系換気空調設備検査	プラント運転中
	2 号 ベイラ排気ファン	分解点検	低	8Y	○	2 0 1 5 年度		プラント運転中
	2 号 ベイラ排気ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2号 ベイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
	2C 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	65M	—	23		
	2C 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	23		
	2D 補助給水ポンプ室給気ファン	分解点検	高	65M	○	21		
	2D 補助給水ポンプ室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	25		第26回定検で取替
	2C 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	23		
	2C 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	23		
	2D 補助給水ポンプ室排気ファン	分解点検	高	52M	—	25		
	2D 補助給水ポンプ室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	25		
	2D-VS-411C 2C 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	23		
	2D-VS-411D 2D 補助給水ポンプ室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	21		
	2D-VS-412C 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	—	23		
	2D-VS-412D 2D 補助給水ポンプ室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	65M	○	21		
	2F-VS-Z142F 2D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	22		
	2F-VS-Z149F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	22		
	2F-VS-Z151F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	22		
	2F-VS-Z161F 2C 補助給水ポンプ室排気ファン出口第3防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	22		
	2A 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	25		
	2A 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第25回定検で取替
	2B 制御用空気圧縮機室給気ファン	分解点検	高	52M	○	22		
	2B 制御用空気圧縮機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	22		第26回定検で取替
	2A 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	—	25		
	2A 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	—		第25回定検で取替
	2B 制御用空気圧縮機室排気ファン	分解点検	高	52M	○	22		
	2B 制御用空気圧縮機室排気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	22		第26回定検で取替
	2D-VS-431A 2A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	25		
	2D-VS-431B 2B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	22		
	2D-VS-432A 2A 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	25		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2D-VS-432B 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-433A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-433B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2D-VS-434A 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5		
	2D-VS-434B 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-IA176F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-IA199F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第2防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-IA153F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	廃棄物処理建屋換気空調系	機能・性能試験	低	1F	○	2 0 2 2年度	SN2-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2年度		
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	4Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中 2 0 1 9年度で取替
		分解点検		4Y	○	—		
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 2年度		
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 0年度		定検停止中又はプラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0年度		
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	4Y	○	2 0 1 9年度		定検停止中又はプラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中 2 0 1 9年度で取替
		分解点検		4Y	○	—		
	A オフガス排気ファン	簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y	○	2 0 2 0年度		
	A オフガス排気ファン用電動機	簡易点検	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y	○	2 0 2 0年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
B オフガス排気ファン		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		3Y	—	2021年度		
B オフガス排気ファン用電動機		簡易点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 2021年度で取替
		分解点検		3Y	—	—		
A 廃棄物処理建屋給気フィルタユニット		開放点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋給気フィルタユニット		開放点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
A 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
B 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	4Y	—	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
A オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
B オフガスフィルタ		開放点検	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
2 A 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25		
		分解点検		65M	—	24		
		非破壊試験		39M	—	24		
2 A 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	24		
2 B 空調用冷凍機		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25		
		分解点検		65M	—	22		
		非破壊試験		39M	—	24		
2 B 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	65M	—	22		
2 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	24		
2 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	23		(振動診断:切替毎)
2 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	25		(振動診断:切替毎)
		分解点検		39M	—	25		
2 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	52M	—	—		(振動診断:切替毎) 第25回定検で取替
2 A 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	25		
2 B 空調用冷水膨張タンク		外観点検	高	1C	○	25		
2CHT1-V-4A		取替	低	130M	—	21	SN2-88	
2 A 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	21	1次系真空破壊弁検査	
2CHT1-V-4B		取替	低	130M	—	21	SN2-88	
2 B 空調用冷水膨張タンクバキュームリリーフ弁		取替	低	130M	—	21	1次系真空破壊弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-CH-353 2号 DRP1 盤冷水系入口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2.5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2.5		
		機能・性能試験		10C	—	2.5		
	2V-CH-360 2号 DRP1 盤冷水系出口C/V隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2.5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2.5		
		機能・性能試験		10C	—	2.5		
	2V-CH-253A 2A 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2.1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		
	2V-CH-253B 2B 空調用冷水膨張タンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	2.1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		
	2V-CH-358 2号 制御棒位置指示表示盤冷却ユニット逃がし弁	取替	低	130M	—	2.1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		
	2-TCV-2780 2A SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2.1		
		分解点検		130M	—	2.1		
	2-TCV-2790 2B SWGR室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2.0		
分解点検		130M		—	2.0			
2-TCV-2847 2A 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2.0			
	分解点検		130M	—	2.0			
2-TCV-2857 2B 中央制御室空調ユニット冷水流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2.0			
	分解点検		130M	—	2.0			
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	T信号により隔離される弁 73個 P信号により隔離される弁 8個	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
	原子炉格納容器	漏えい試験	高	3C	—	2.4	SN2-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
		外観点検(アナラシール含む)		1C	○	2.5		
通常用エアロック		漏えい試験	高	1C	○	2.5	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		13M	○	2.5		
		分解点検(タイミングギア及び駆動部)		65M	—	2.2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
非常用エアロック	アニュラスシール	漏えい試験	高	1C	○	2.5	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2.5		
		分解点検(タイミングギア及び駆動部)		65M	—	2.2		
	機器搬入口	漏えい試験	高	1C	○	2.5	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	2.5		
	配管貫通部 31個 電線貫通部 55個	漏えい試験	高	1C	○	2.5	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		燃料移送管		漏えい試験	高	1C	○	
	原子炉格納容器隔離弁 87個	漏えい試験	高	1C		○	2.5	SN2-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査
		開放点検		13M	○	2.5		
	2V-PP-005 2号 C/V貫通部加圧試験装置第1安全弁	分解点検	低	130M	—	2.1		SN2-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	2.1		
		機能・性能試験		10C	—	2.1		
2V-PP-009 2号 C/V貫通部加圧試験装置第2安全弁	分解点検	低	130M	—	2.1		SN2-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C	—	2.1			
	機能・性能試験		10C	—	2.1			
2V-PP-037 2号 C/V貫通部加圧試験装置電線PEN加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	2.1		SN2-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C	—	2.1			
	機能・性能試験		10C	—	2.1			
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)	原子炉格納容器スプレイ系及び代替原子炉格納容器スプレイ系 格納容器スプレイポンプ: 2台 常設電動注入ポンプ モード切替弁 8個	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-48 原子炉格納容器安全系機能検査	(振動診断: 1ヶ月)
	2A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2.5		
	分解点検	130M		—	1.9	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 A 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M	—	2 3		
		分解点検		91M	—	2 3		
	2 B 格納容器スプレイポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-49 原子伊格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		130M	—	2 0		
	2 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検		52M	—	2 5		
		分解点検		91M	—	2 5		
	2 A 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M	—	2 4		
	2 B 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M	—	2 5		
	2号 よう素除去薬品タンク	開放点検	高	130M	○	2 0		
	2CPT1-V-4A よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	○	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
	2CPT1-V-4B よう素除去薬品タンクバキュームリリーフ弁	分解点検	低	130M	○	2 0	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	
	2V-CP-001A 2 A スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	○	1 6		
		分解点検		130M	○	1 6		
電動機簡易点検		2C		○	2 4			
電動機分解点検		143M		—	1 6			
2V-CP-001B 2 B スプレイポンプ供給弁	駆動部点検	高	130M	○	1 6			
	分解点検		130M	○	1 6			
	電動機簡易点検		2C	○	2 4			
	電動機分解点検		143M	—	1 6			
2V-CP-003A 2 A C S S C / V再循環弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3			
	分解点検		130M	—	2 3			
	電動機簡易点検		2C	—	2 5			
	電動機分解点検		130M	—	2 3			
2V-CP-003B 2 B C S S C / V再循環弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2			
	分解点検		130M	—	2 2			
	電動機簡易点検		2C	○	2 4			
	電動機分解点検		130M	—	2 2			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CP-024A 2 A スプレイクーラ出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 5		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2V-CP-024B 2 B スプレイクーラ出口弁 (外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		143M	○	1 5		
2V-CP-054A 2 A よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CP-054B 2 B よう素除去薬注弁		駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0	SN2-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 8		
2V-CP-068 2号 よう素除去薬品タンク安全弁		分解点検	低	130M	—	2 0		
		漏えい試験		10C	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CP-072 AM用C S S スプレイレイン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	2 0		
		漏えい試験		10C	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-CP-060A 2 A よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-CP-060B 2 B よう素除去薬注逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0	SN2-87 1次系逆止弁検査	
2V-CP-002A 2 A スプレイレインR W S T 出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 9		
2V-CP-002B 2 B スプレイレインR W S T 出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0		
2V-CP-014A 2 A スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 9		
2V-CP-014B 2 B スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0		
2V-CP-026A 2 A スプレイレイン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 3		
2V-CP-026B 2 B スプレイレイン逆止弁 (内隔離弁)		分解点検	高	130M	—	2 4		第19回定検より追加
2V-CP-029A 2 A C S S - C / V 再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 4		
2V-CP-029B 2 B C S S - C / V 再循環ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	2 0		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-CP-070 AM用消火水注入ラインスプレイ系側第1仕切弁	分解点検	高	130M	—	2 0		
	2V-CP-071 AM用消火水注入ライン逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 1		
	2V-RM-001 2号 格納容器空気サンプル取出弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-RM-002 2号 格納容器空気サンプル取出弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-RM-016 2号 格納容器空気サンプル戻りライン隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-IG-002 2号 I C I G S 格納容器第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-FS-503 2号 消火用水格納容器入口弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	2V-GF-605 2号 R C P 用CO2消火設備C/V隔離弁（外隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1		
	2V-FS-504 2号 消火用水格納容器入口逆止弁（内隔離弁）	分解点検	高	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-FS-681 AM用消火水注入ライン第1隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	2V-FS-682 AM用消火水注入ライン第2隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
	2 B 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 C 試料採取設備サンプル冷却器	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2V-SS-503 2号 加圧器蒸気部サンプル弁（内隔離弁）	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-504 2号 加圧器蒸気部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-518 2号 加圧器液相部サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-519 2号 加圧器液相部サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-534 2号 Cループ高温側サンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-SS-553A 2 A 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-553B 2 B 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-553C 2 C 蓄圧タンクサンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-554 2号 蓄圧タンクサンプル弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
2V-SS-561 2号 Bループ高温側サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		143M	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SS-564 2号 Cループ高温側サンプル弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
	2V-SS-661A 2 A 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 5		
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
	2V-SS-661B 2 B 自動遠隔試料採取装置C/V戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	2 0	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	2 0		
		機能・性能試験		10C	○	2 0		
	2V-SS-675A 2 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
機能・性能試験		10C		—	2 3			
電動機分解点検		143M		○	1 5			
2V-SS-675B 2 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (内隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 3			
	機能・性能試験		10C	—	2 3			
	電動機分解点検		143M	○	1 5			
2V-SS-676A 2 A C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 5			
	機能・性能試験		10C	—	2 5			
2V-SS-676B 2 B C/V 雰囲気サンプル取出弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	○	2 0	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	○	2 0			
	機能・性能試験		10C	○	2 0			
2V-SS-679A 2 A C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 2			
	機能・性能試験		10C	—	2 2			
2V-SS-679B 2 B C/V 雰囲気サンプル戻り弁 (外隔離弁)	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 4			
	機能・性能試験		10C	—	2 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2V-SS-538A 2 A R11R ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
	2V-SS-538B 2 B R11R ループサンプル隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3		
	2V-SS-649A 2 A 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	2V-SS-649B 2 B 1次冷却材サンプル元弁	駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		130M	—	2 2		
	2V-SS-593 2号 体積制御タンクサンプリング元弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SS-602 2号 サンプル戻りライン逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第2 2回定検で取替
漏えい試験		10C		—	—			
機能・性能試験		10C		—	—			
2V-SS-618 2号 加圧器蒸気部バージライン逃がし弁	取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第2 2回定検にて設置	
	漏えい試験		10C	—	—			
	機能・性能試験		10C	—	—			
2V-SE-017 自動減圧装置出口逃し弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	2 0			
	機能・性能試験		10C	○	2 0			
2V-SE-029 気水分離器安全弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	2 0			
	機能・性能試験		10C	○	2 0			
2V-SE-067 B サンプルライン逃し弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	2 0			
	機能・性能試験		10C	○	2 0			
2V-SE-084 廃液回収タンク逃し弁	取替	低	130M	○	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	2 0			
	機能・性能試験		10C	○	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SE-129 希釈器安全弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SE-136 中間タンク安全弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SE-142 希釈器真空ポンプ入口安全弁	取替	低	91M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C	—	2 5		
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
	2V-SE-159 水サンプル貯留タンク安全弁	取替	低	130M	—	2 1	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-SE-210A Aガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替	低	91M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C	—	2 5		
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
	2V-SE-210B Bガスサンプリング圧縮装置吸入ライン安全弁	取替	低	91M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C	—	2 5		
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
	2V-SE-217A Aガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替	低	91M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C	—	2 5		
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
	2V-SE-217B Bガスサンプリング圧縮装置吐出ライン安全弁	取替	低	91M	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		7C	—	2 5		
		機能・性能試験		7C	—	2 5		
2V-SS-925 2号 RC S 導電率計, P11計洗浄ライン逆止弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-87 1次系逆止弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-SE-028 気水分離器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-090 廢液回収タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 3	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-112 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 4	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-131 希釈器窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 4	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-138 中間タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SE-157 水サンプル貯留タンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2V-SS-724 ガスサンプルラインN2供給逆止弁	分解点検	低	91M	—	2 2	SN2-87 1次系逆止弁検査	
	2D-SE-128 希釈器圧力発信器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-129 希釈器安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-89 1次系破壊板検査	
	2D-SE-136 中間タンク安全弁前破壊板	分解点検	低	91M	—	2 5	SN2-89 1次系破壊板検査	
	事故時試料採取装置	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	○	2 3		
	2 A 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	○	2 3		
	2 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	2 4		
	2 B 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	—	2 4		
	2 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	○	2 3		
	2 C 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	○	2 3		
	2 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	2 4		
	2 D 格納容器再循環ファン用電動機	簡易点検	低	1C	○	2 5		
		分解点検		39M	—	2 4		
	2 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	2 5		
	2 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 5		
	2 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	低	26M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-38 アニュラス循環排気系機能検査	
	2 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M	—	2.5		
	2 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2.5		第2.5回定検で取替
		分解点検		78M	—	—		
	2 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	78M	—	2.1		
	2 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	簡易点検	高	1C	○	2.5		
		分解点検		78M	—	2.1		
	2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5		
	2 A アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C	○	2.5		
	2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4		
	2 B アニュラス空気浄化フィルタヒータ	一般点検（絶縁抵抗測定）	高	1C	○	2.5		
	2 A アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		5C	○	2.1		
	2 B アニュラス空気浄化微粒子除去フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		5C	○	2.1		
	2V-VS-101A 2 A アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.1		
		分解点検		65M	—	2.3		
	2V-VS-101B 2 B アニュラス出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.2		
		分解点検		65M	○	2.1		
	2V-VS-102 A 2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.1		
		分解点検		65M	—	2.3		
	2V-VS-102B 2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.2		
		分解点検		65M	○	2.1		
	2V-VS-103 A 2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.1		
		分解点検		65M	—	2.3		
	2V-VS-103B 2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口弁	駆動部点検	高	130M	—	2.2		
		分解点検		65M	○	2.1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-VS-105A 2 A アンユラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		65M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-105B 2 B アンユラス全量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 3	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-106A 2 A アンユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		65M	—	2 2	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2V-VS-106B 2 B アンユラス少量排気弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		65M	—	2 3	SN2-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
2-PCV-2334 2 A アンユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		39M	○	2 3		
2-PCV-2344 2 B アンユラス戻り弁		駆動部点検	高	130M	—	2 2		
		分解点検		39M	○	2 3		
2V-DP-001A 2 A C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 3		
		分解点検		130M	—	2 3	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
2V-DP-001B 2 B C/V圧力逃がし装置第1隔離弁(内隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1		
		分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	2 3		
2V-DP-003A 2 A C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 1		第2 1 回定検で取替
		分解点検		130M	—	—	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
2V-DP-003B 2 B C/V圧力逃がし装置第2隔離弁(外隔離弁)		駆動部点検	高	130M	—	2 0		第2 1 回定検で取替
		分解点検		130M	—	—	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
2 A 安全補機室排気ファン		分解点検	高	65M	—	2 3		
2 A 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		65M	—	2 3		
2 B 安全補機室排気ファン		分解点検	高	65M	○	2 1		
2 B 安全補機室排気ファン用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 1ヶ月) 第2 6 回定検で取替
		分解点検		65M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	2号 安全補機室排気フィルタユニット	開放点検	高	39M	○	2 3			
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)		
				5C	○	2 1			
	2D-VS-307A 2 A 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2			
	2D-VS-307B 2 B 安全補機室排気ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5			
	2D-VS-308A 2 A 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	2 2			
	2D-VS-308B 2 B 安全補機室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	2 5			
	2V-VR-001A 2号 格納容器真空逃がし装置A第1弁	作動確認	高	1C	○	2 5			
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
		分解点検		130M	—	2 4	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	2V-VR-001B 2号 格納容器真空逃がし装置B第1弁	作動確認	高	1C	○	2 5			
		機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
分解点検		130M		—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002A 2号 格納容器真空逃がし装置A第2弁	作動確認	高	1C	○	2 5				
	機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	—	2 1	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
2V-VR-002B 2号 格納容器真空逃がし装置B第2弁	作動確認	高	1C	○	2 5				
	機能・性能試験		1C	○	2 5	SN2-47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査			
	分解点検		130M	—	2 2	SN2-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 5		ISIプログラムによる。[別紙-1]	
		漏えい試験		1C	○	2 5			
	N i 基合金溶接部 1式	非破壊試験	高	7年間	○	2 5	SN2-1 クラス1機器供用期間中検査		
		外観検査(ベアメタル)		3.5年間, 7年間	○	2 5			
	クラス2機器(供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-5 クラス2機器供用期間中検査		
		漏えい試験			○	2 5			
	クラス2管(原子炉格納容器内)のうち一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統1式	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-99 クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査		ISIプログラムによる。[別紙-3]

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
機器搬入口		非破壊試験	高	10年間	○	2 0	SN2-80 原子炉格納容器供用期間中検査	
C/V E.L. - 9.4 m以下 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 2	SN2-103 耐震健全性検査	
C/V E.L. - 2.0 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 3	SN2-103 耐震健全性検査	
C/V E.L. 5.0 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 4	SN2-103 耐震健全性検査	
C/V E.L. 13.3 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 5	SN2-103 耐震健全性検査	
A/B E.L. - 15.0 m以下 【管内】		外観点検	高	10C	○	1 9	SN2-102 耐震健全性検査	
A/B E.L. - 9.0 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
A/B E.L. - 2.0 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
A/B E.L. 5.0 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
A/B E.L. 13.3 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
A/B E.L. 20.3 m 【管内】		外観点検	高	10C	—	2 0	SN2-103 耐震健全性検査	
F11/B (全域) 【管内】		外観点検	高	10C	○	1 9	SN2-103 耐震健全性検査	
非管理区域 (全域) 【管外】		外観点検	高	10C	—	2 1	SN2-103 耐震健全性検査	
WD/B (全域) 【管内】		外観点検	低	10C	—	2 1	SN2-103 耐震健全性検査	
容器		—	—	—	—	—	—	—
余熱除去冷却器 (胴側) 胴と当板脚の溶接継手		非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
余熱除去冷却器 (胴側) 当板脚		非破壊試験	高	10年間	—	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
格納容器スプレイ冷却器 (胴側) 胴と当板脚の溶接継手		非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
格納容器スプレイ冷却器 (胴側) 当板脚		非破壊試験	高	10年間	—	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
原子炉補機冷却水冷却器 (胴側) 胴と当板脚の溶接継手		非破壊試験	高	10年間	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
原子炉補機冷却水冷却器 (胴側) 当板脚		非破壊試験	高	10年間	—	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
D/G 清水冷却器 胴と当板脚の溶接継手		非破壊試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
D/G 清水冷却器 当板脚		非破壊試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
D/G 潤滑油冷却器 胴と当板脚の溶接継手		非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
D/G 潤滑油冷却器 当板脚		非破壊試験	高	10年間	—	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
ポンプ		—	—	—	—	—	—	—
原子炉補機冷却水ポンプ ポンプ台板脚		非破壊試験	高	10年間	—	2 4	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	配管	---	---	---	---	---	---	---
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	支持構造物	---	---	---	---	---	---	---
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	---	---	---	---	---	---	---
	2 A 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 4	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ピットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 1	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C 使用済燃料ピットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	2 C, 2 D 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 4	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A, 2 B 制御用空気圧縮機出ロライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 4	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 4	SN2-104 構造健全性検査	
	2 A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	2 B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	---	2 0	SN2-104 構造健全性検査	
	外観点検	---	---	---	---	---	---	---
	C/V E.L. - 9.4 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	---	2 2	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. - 2.0 m 【管内】	外観点検	高	10C	---	2 3	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 5.0 m 【管内】	外観点検	高	10C	---	2 4	SN2-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 13.3 m 【管内】	外観点検	高	10C	---	2 5	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 15.0 m以下 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 9	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. - 9.0 m 【管内】	外観点検	高	10C	---	2 0	SN2-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	A/B E.L. -2.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 5.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 13.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 20.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	20	SN2-104 構造健全性検査	
	F11/B (全城) 【管内】	外観点検	高	10C	○	19	SN2-104 構造健全性検査	
	非管理区域 (全城) 【管外】	外観点検	高	10C	—	21	SN2-104 構造健全性検査	
	WD/B (全城) 【管内】	外観点検	低	10C	—	21	SN2-104 構造健全性検査	
	格納容器排気筒	外観点検	高	10C	○	16	SN2-104 構造健全性検査	
	補助建屋排気筒	外観点検	低	10C	○	16	SN2-104 構造健全性検査	
	1次冷却材管レストレイント 25箇所	外観点検	高	10C	—	21	SN2-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 18箇所	外観点検	高	10C	—	22	SN2-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 20箇所	外観点検	高	10C	—	23	SN2-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	低	1C	○	25	SN2-127 2次系配管検査	一部定検起動後
	2次系配管	非破壊試験	低	余寿命による	○	25	SN2-127 2次系配管検査	
	主給水配管(主給水隔離弁～S/G) 主蒸気配管(S/G～主蒸気隔離弁)	非破壊試験	高	余寿命による	○	25	SN2-135 主蒸気・主給水配管検査	
	油圧防振器 1式	分解点検	高	65M～130M	○	25		
蒸気タービン (車室、円板、隔板、噴口)	高圧タービン	開放点検(目視)	低	39M	○	23	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		開放点検(非破壊)		39M	○	23		
		開放点検(組立状況)		117M	○	—		
				1C	○	25		
				3C	○	23		
	第1低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	○	25	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		外観点検		39M	—	24		
		開放点検(非破壊)		1C	○	25		
				39M	—	24		
				39M	—	24		
				117M	—	—		
	第2低圧タービン	開放点検(目視)	低	13M	○	25	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		外観点検		39M	○	23		
		開放点検(非破壊)		1C	○	25		
				39M	○	23		
				39M	○	23		
				117M	○	—		
		開放点検(組立状況)		1C	○	25		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	第3 低圧タービン	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第19回定検で取替
		外観点検		39M	—	2 5		
		開放点検（非破壊）		1C	○	2 5		
				39M	—	2 5		
				39M	—	2 5		
				117M	—	—		
	開放点検（組立状況）	1C	○	2 5				
	スラスト軸受	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	2 3		
	蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験（保安装置）	低	1C	○	2 5	SN2-130 蒸気タービン性能検査	
		総合性能試験（負荷）		1C	○	2 5	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後
	蒸気タービン (調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁)	調速装置(非常調速装置)	開放点検（目視）	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査
	No.1 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 3		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 5		
				52M	—	2 3		
				1C	○	2 5		
	機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 5	SN2-130 蒸気タービン性能検査			
	No.2 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		65M	—	2 3		
		開放点検（組立状況）		13M	○	2 5		
				52M	—	2 3		
				1C	○	2 5		
	機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 5	SN2-130 蒸気タービン性能検査			
No.3 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検（非破壊）		65M	—	2 3			
	開放点検（組立状況）		13M	○	2 5			
			52M	—	2 3			
			1C	○	2 5			
機能・性能試験（保安装置）	1C	○	2 5	SN2-130 蒸気タービン性能検査				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
	No.4 主蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2.5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2.3			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2.5			
				52M	—	2.3			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2.5			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2.5	SN2-130 蒸気タービン性能検査				
	No.1 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2.5	SN2-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	—	2.5			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2.5			
				52M	—	2.3			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2.5			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2.5	SN2-130 蒸気タービン性能検査				
	No.2 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2.5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
				65M	—	2.5			
		開放点検 (非破壊)		13M	○	2.5			
				52M	—	2.3			
		開放点検 (組立状況)		1C	○	2.5			
	機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2.5	SN2-130 蒸気タービン性能検査				
	No.3 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2.5	SN2-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
				65M	—	2.5			
開放点検 (非破壊)		13M		○	2.5				
		52M		—	2.3				
開放点検 (組立状況)		1C		○	2.5				
機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2.5	SN2-130 蒸気タービン性能検査					
No.4 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	13M	○	2.5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施		
			65M	—	2.5				
	開放点検 (非破壊)		13M	○	2.5				
			52M	—	2.3				
	開放点検 (組立状況)		1C	○	2.5				
機能・性能試験 (保安装置)	1C	○	2.5	SN2-130 蒸気タービン性能検査					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
A 再熱蒸気止め弁	A 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 4			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
	B 再熱蒸気止め弁	B 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
			機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 4		
			機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5		
	C 再熱蒸気止め弁	C 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検(非破壊)		65M	—	2 3		
			機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 3		
			機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5		
D 再熱蒸気止め弁	D 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
E 再熱蒸気止め弁	E 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 5			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
F 再熱蒸気止め弁	F 再熱蒸気止め弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 3			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 5			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
A インターセプト弁	A インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2			
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 4			
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	B インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 4		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5		
	C インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5		
	D インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		65M	—	2 2		
		機能・性能試験(保安装置)		39M	○	2 3		
		機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5		
E インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		65M	—	2 2			
	機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 5			
	機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
F インターセプト弁	開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検(非破壊)		65M	—	2 2			
	機能・性能試験(保安装置)		39M	—	2 5			
	機能・性能試験(保安装置)		1C	○	2 5			SN2-130 蒸気タービン性能検査
蒸気タービン (復水器)	A 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 5		
	B 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
	C 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
	D 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	○	2 0		
	E 復水器水室	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	F 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 4		
	A 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	B 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	C 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器)	2 A 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 5		
	2 B 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検（非破壊）		104M	○	—		
	2 C 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 3		
	2 D 第1段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 4		
	2 A 第2段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 5		
	2 B 第2段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施 第2回定検で取替
		開放点検（非破壊）		104M	○	—		
	2 C 第2段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 3		
	2 D 第2段 湿分離加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		104M	—	2 4		
	2 A 湿分離器	開放点検（目視）	低	26M	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 B 湿分離器	開放点検（目視）	低	26M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	2 A 低圧第1給水加熱器	開放点検（目視）	低	39M	—	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	2 2		
2 B 低圧第1給水加熱器	開放点検（目視）	低	39M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検（非破壊）		78M	—	2 3			
2 C 低圧第1給水加熱器	開放点検（目視）	低	39M	—	2 4	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施	
	開放点検（非破壊）		78M	—	2 1			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
2 B 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
2 C 低圧第2給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		
2 A 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 2		
2 B 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 3		
2 C 低圧第3給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 4		
2 A 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 5		
2 B 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	○	2 0		
2 C 低圧第4給水加熱器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 4	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		78M	—	2 1		
2号 グランド蒸気復水器		開放点検(目視)	低	39M	—	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	—	2 5		
2号 脱気器		開放点検	低	13M	○	2 5	SN2-125 2次系容器検査	
2 A 高圧第6給水加熱器		開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	○	1 8		
2 B 高圧第6給水加熱器		開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-126 2次系熱交換器検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		104M	—	1 9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び 貯水設備並びに給水処理設備)	2 A 復水ポンプ	簡易点検 (タレットパッキン取替 他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
	2 A 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 5		(振動診断：切替毎)
	2 B 復水ポンプ	簡易点検 (タレットパッキン取替 他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
	2 B 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	2 3		(振動診断：切替毎)
	2 C 復水ポンプ	簡易点検 (タレットパッキン取替 他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
	2 C 復水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
	2 A 復水プースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
				39M	—	2 4		
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
	2 A 復水プースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)
	2 B 復水プースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
39M				—	2 4			
分解点検		39M		—	2 5			
機能・性能試験		3C		—	2 5			
2 B 復水プースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M	○	2 2		(振動診断：切替毎)	
2 C 復水プースタポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
			39M	—	2 4			
	分解点検		39M	○	2 3			
	機能・性能試験		3C	○	2 3			
2 C 復水プースタポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 3		(振動診断：切替毎)	
2 A 復水器真空ポンプ	簡易点検 (タレットパッキン取替 他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)	
	分解点検		39M	—	2 4			
	機能・性能試験		3C	—	2 4			
2 A 復水器真空ポンプ用電動機	分解点検	低	52M	—	2 4		(振動診断：切替毎)	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 B 復水器真空ポンプ		簡易点検（クワッドパッキン取替他）	低	13M	○	2.5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	2.3		
		機能・性能試験		3C	○	2.3		
2 B 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	2.3		(振動診断：切替毎)
2 C 復水器真空ポンプ		簡易点検（クワッドパッキン取替他）	低	13M	○	2.5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	2.5		
		機能・性能試験		3C	—	2.5		
2 C 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	○	2.2		(振動診断：切替毎)
A 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2.5	SN2-125 2次系容器検査	
B 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	○	2.5	SN2-125 2次系容器検査	
C 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	○	2.5	SN2-125 2次系容器検査	
D 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	○	2.5	SN2-125 2次系容器検査	
E 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	26M	—	2.5	SN2-125 2次系容器検査	
2号 復水フィルタ		開放点検	低	195M	—	2.0		
2号 電動主給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2.5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2.3		
		機能・性能試験		3C	○	2.3		
2号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	2.5		(振動診断：1ヶ月)
2 A タービン動主給水ポンプ		簡易点検（ストレーナ清掃他）	低	26M	○	2.5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4		
2 B タービン動主給水ポンプ		簡易点検（ストレーナ清掃他）	低	26M	○	2.5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5		
2 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2.5	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4		
2 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	2.5	SN2-121 2次系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2 A 給水ブースタポンプ		簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
2 A 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 4		
2 B 給水ブースタポンプ		簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2 B 給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 5		
2 C 給水ブースタポンプ		簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
2 C 給水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M	○	2 3		(振動診断：1ヶ月)
2 A 循環水ポンプ		簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		26M	—	2 5		
		分解点検		52M	—	2 5		
2 B 循環水ポンプ		簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	低	13M	○	2 5	SN2-137 蒸気タービン附属設備機能検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	2 4		
		機能・性能試験		2C	○	2 4		
2 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検	低	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検		26M	○	2 4		
		分解点検		52M	—	2 4		
2 A 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 5		
2 B 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	○	2 3		
2 C 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	○	2 3		
2 D 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 A 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 B 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 C 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 D 湿分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 A 湿分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 B 湿分離器ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	2.5		
	2 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	○	2.3		
	2 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	2.5		
	2 C 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	39M	○	2.3		
	2V-RS-120 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-121 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-122 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-123 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-124 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-125 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	—	2.5		
		機能・性能試験		2C	—	2.5	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-126 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-127 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-128 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-124 2次系安全弁検査	
	2V-RS-129 湿分離器連絡管逃し弁	分解点検	低	26M	○	2.4		
		機能・性能試験		2C	○	2.4	SN2-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-AS-350A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-AS-350B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-AS-351A 脱気器A逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-AS-351B 脱気器B逃し弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-BS-730A 2 A 低圧第3 給水加熱器 2A逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2V-BS-730B 2 B 低圧第3 給水加熱器 2B逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
2V-BS-730C 2 C 低圧第3 給水加熱器 2C逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		
2V-BS-731A 2 A 低圧第4 給水加熱器 2A逃し弁		分解点検	低	52M	○	2 2		
		機能・性能試験		4C	○	2 2		
2V-BS-731B 2 B 低圧第4 給水加熱器 2B逃し弁		分解点検	低	52M	—	2 3		
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
2V-BS-731C 2 C 低圧第4 給水加熱器 2C逃し弁		分解点検	低	52M	—	2 5		
		機能・性能試験		4C	—	2 5		
2V-BS-732A 2 A 高圧第6 給水加熱器 2A逃し弁		分解点検	低	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
2V-BS-732B 2 B 高圧第6 給水加熱器 2B逃し弁		分解点検	低	39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2V-CW-039 A 低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 5		
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2V-CW-040 B 低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M	○	2 3		
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
2V-CW-041 C 低圧第1 ヒータ入口主復水リリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 4		
		機能・性能試験		3C	—	2 4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2V-CW-219 A 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	○	2 2	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C	○	2 2		
2V-CW-220 B 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C	—	2 3		
2V-CW-221 C 復水ポンプ入口リリーフ弁		分解点検	低	52M	—	2 5	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		4C	—	2 5		
2V-CW-251 グラウンド蒸気復水器出口主復水リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	2 4	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	2 4		
2V-FW-012 A 高压第6 ヒータ入口リリーフ弁		分解点検	低	39M	○	2 3	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	2 3		
2V-FW-013 B 高压第6 ヒータ入口リリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 5	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2V-FW-121 給水ポンプバイパス管リリーフ弁		分解点検	低	39M	—	2 5	SN2-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	2 5		
2V-AS-005A 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-AS-005B 脱気器加熱蒸気逃がし弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-SC-300 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M	—	2 5		
		機能・性能試験		2C	—	2 5		
2V-AS-508 2号 補助蒸気圧力調節安全弁		取替	低	130M	—	2 2	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-23 補助給水系機能検査	
2 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 5		
2 A 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	2 2		
2 B 電動補助給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 B 電動補助給水ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 3		
	2号 タービン動補助給水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 4		
	2号 タービン動補助給水ポンプタービン	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2 5	SN2-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	2 4		
		機能・性能試験		4C	—	2 4		
	2号 復水タンク	開放点検	高	26M	—	2 5		
2V-FW-574A 2 A 補助給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (クランクパッキン取替)	高	65M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で取替
		駆動部点検		130M	—	2 0		
		分解点検		130M	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
		電動機簡易点検		2C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-FW-574B 2 B 補助給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (クランクパッキン取替)	高	65M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	第20回定検で取替
		駆動部点検		130M	—	1 8		
		分解点検		130M	—	1 8		
		機能・性能試験		10C	—	1 8		
		電動機簡易点検		2C	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	—		
2V-FW-574C 2 C 補助給水隔離弁 (外隔離弁)		簡易点検 (クランクパッキン取替)	高	65M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	2 4		
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機簡易点検		2C	○	2 4		
		電動機分解点検		130M	—	2 4		
2-HCV-3715 2号 T/D AFWP出口A流量制御弁		駆動部点検	高	65M	—	2 5	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 0		
		機能・性能試験		8C	—	2 0		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2-HCV-3725 2号 T/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 2		
		機能・性能試験		8C	—	2 2		
	2-HCV-3735 2号 T/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	65M	—	2 2	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		104M	—	2 2		
		機能・性能試験		8C	—	2 2		
	2V-FW-557A 2号 M/D AFWP出口A流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 5		
		電動機分解点検		143M	—	2 3		
	2V-FW-557B 2号 M/D AFWP出口B流量制御弁	駆動部点検	高	130M	○	1 6	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	1 6		
		機能・性能試験		10C	○	1 6		
		電動機簡易点検		2C	○	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	1 6		
	2V-FW-557C 2号 M/D AFWP出口C流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	2 4	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 4		
		機能・性能試験		10C	—	2 4		
		電動機簡易点検		2C	○	2 4		
		電動機分解点検		143M	—	1 8		
	2V-DW-100 2 A 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
電動機分解点検		130M		—	1 7			
2V-DW-102 2 B 電動補助給水ポンプ純水入口弁	駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	2 1			
	機能・性能試験		10C	—	2 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 7			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-DW-104 2号 タービン動補助給水ポンプ純水入口弁		駆動部点検	低	130M	—	2 1	SN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
		電動機簡易点検		2C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 7		
2V-DW-106 2号 電動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-DW-113 2号 タービン動補助給水ポンプ復水タンク元弁		駆動部点検	高	130M	—	2 3	SN2-123 2次系弁検査	
		分解点検		130M	—	2 3		
		機能・性能試験		10C	—	2 3		
		電動機簡易点検		2C	—	2 5		
		電動機分解点検		130M	—	2 0		
2V-DW-117 2 A 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-DW-118 2 B 電動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-DW-119 2号 タービン動補助給水ポンプ給水リリーフ弁		分解点検	低	130M	—	2 0	SN2-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	2 0		
		機能・性能試験		10C	—	2 0		
2V-FW-553A 2 A M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		
2V-FW-553B 2 B M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		
2V-FW-559A 2 A M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		
2V-FW-559B 2 B M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		
2V-FW-559C 2 C M/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		
2V-FW-568A 2 A T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁		分解点検	高	52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2V-FW-568B 2 B T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2V-FW-568C 2 C T/D AFWP出口流量制御弁出口逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2V-FW-573A 2 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2V-FW-573B 2 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	—	2 3		
	2V-FW-573C 2 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2V-DW-108 2 A電動補助給水ポンプ復水吸込逆止弁	分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
	2V-DW-111 2 B電動補助給水ポンプ復水吸込逆止弁	分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
	2V-DW-115 2号タービン動補助給水ポンプ復水吸込逆止弁	分解点検	高	130M	—	—		2 5 回定検より追加
	2V-DW-130 2号タービン動補助給水ポンプ油冷却器冷却水逆止弁	分解点検	高	130M	—	2 5		
	スチームコンバータ	開放点検	低	26M	○	2 5		
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		39M	○	2 3		
	低温再熱蒸気管(A湿分分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 3		
	低温再熱蒸気管(A湿分分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 5		
	低温再熱蒸気管(B湿分分離器左側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	—	2 4		
	低温再熱蒸気管(B湿分分離器右側)	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検(非破壊)については、補修を伴う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検(非破壊)		52M	○	2 2		
	高温再熱蒸気管	開放点検(目視)	低	13M	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第1抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第2抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第3抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-1)	外観点検	低	3C	—	2 4	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-2)	外観点検	低	3C	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第4抽気管(LP-3)	外観点検	低	3C	—	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第5抽気管	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
	第6抽気管	開放点検(目視)	低	39M	○	2 3	SN2-129 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1.ディーゼル発電機 2台 2.安全注入信号及び格納容器スプレイ信号発信時に 非常用ディーゼル発電機に電源を求める機器 43台	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-53-1 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機の作動 検査)	
	2A ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	2.5		
		普通点検(軸受点検)		26M	○	2.4		
		分解点検		78M	○	2.2		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-53-2 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機定格容 量検査)	
	2A ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2A ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2A ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2B ディーゼル発電機	簡易点検	高	1C	○	2.5		
		普通点検(軸受点検)		26M	—	2.5		
		分解点検		78M	—	2.5		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-53-2 非常用予備発電装置機能検査(ディーゼル発電機定格容 量検査)	
	2B ディーゼル発電機NGR断路器	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2B ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2B ディーゼル発電機CT取納盤	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2A No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.2	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.4	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2.0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2A No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2.1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 B No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 1	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	2 0	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 4	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 3	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B No8,16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	2 2	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 吸気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	2 5	SN2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	2 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	2 5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	—		(振動診断：1ヶ月) 第2.5回定検で取替
	2 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
	2 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
	2 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	—	—		(振動診断：1ヶ月) 第2.5回定検で取替
	2 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
	2 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	2 4		(振動診断：1ヶ月)
	2 A シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2 5		
	2 B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	○	2 2		
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ケラットパッキン取替 他)	高	13M	○	2 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2 5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	—		(振動診断: 1ヶ月) 第2.5回定検で取替
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (クワッドパッキン取替他)	高	13M	○	2.5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	—		(振動診断: 1ヶ月) 第2.5回定検で取替
	2 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	2.5		
	2 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	○	2.2		
	2 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	—	2.3		
	2 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	78M	—	2.4		
	2 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (センターリフト他)	高	13M	○	2.5		SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
		分解点検		78M	—	2.3		
	2 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	2.3		
	2 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検 (センターリフト他)	高	13M	○	2.5		SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査
		分解点検		78M	—	2.5		
	2 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	—		第2.5回定検で取替
	2 A 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2.5		
		分解点検		130M	—	2.4		
	2 B 過給機 (左, 右)	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	2.5		
		分解点検		130M	—	2.4		
	2 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		
	2 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		
	2 A 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		
	2 B 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		
	2 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		
	2 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		26M	—	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
2 A-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2.5		
2 A-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2.5		
2 B-1 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2.5		
2 B-2 空気冷却器		開放点検	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		非破壊試験		13M	○	2.5		
2 A 清水加熱器		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 B 清水加熱器		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 A シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 B シリンダ冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 A-1 空気だめ		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 A-2 空気だめ		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 B-1 空気だめ		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 B-2 空気だめ		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 A 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 B 燃料弁冷却水タンク		開放点検	高	13M	○	2.5		
2 A 潤滑油タンク		開放点検	高	65M	—	2.2		
2 A 潤滑油タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2.5		
2 B 潤滑油タンク		開放点検	高	65M	—	2.2		
2 B 潤滑油タンクヒータ		一般点検(絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	2.5		
2 A 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	2.1		
2 B 燃料油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	2.1		
2 A シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	2.2		
2 B シリンダ油サービスタンク		開放点検	高	130M	—	2.2		
2 A 潤滑油逆洗こし器		開放点検	低	26M	—	2.5		
2 B 潤滑油逆洗こし器		開放点検	低	26M	—	2.5		
2 A 潤滑油主こし器 (4基)		開放点検	高	26M	—	2.5		
2 B 潤滑油主こし器 (4基)		開放点検	高	26M	—	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	2 A 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2.5		
	2 B 燃料油第1こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2.5		
	2 A 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2.5		
	2 B 燃料油第2こし器 (2基)	開放点検	高	26M	—	2.5		
	2 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	○	2.0	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	○	2.0		
	2 B シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	○	2.0	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		機能・性能試験		10C	○	2.0		
	2 A クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	—	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	第2.5回定検で取替
		機能・性能試験		10C	—	2.5		
		漏えい試験		10C	—	2.5		
	2 B クランク室安全弁 (4台)	分解点検	高	130M	—	—	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	第2.5回定検で取替
		機能・性能試験		10C	—	2.5		
		漏えい試験		10C	—	2.5		
	2 A 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2.5		
		分解点検		39M	—	2.5		
	2 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	2.1		
	2 B 空気圧縮機	簡易点検(油入替他)	低	13M	○	2.5		
		分解点検		39M	○	2.3		
	2 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	2.2		
	2 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	2 B 軸受	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	2 A 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	2 B 調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
	2 A 計測装置	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 B 計測装置	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	2 A 1主始動弁	分解点検	高	13M	○	2.5		
	2 A 2主始動弁	分解点検	高	13M	○	2.5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2 B 1 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 5		
	2 B 2 主始動弁	分解点検	高	13M	○	2 5		
	2 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 5		
	2 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	2 5		
	2 A 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 1		
		気密試験		2C	—	2 5		
	2 A 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 B 燃料油貯油そう	開放点検	高	78M	—	2 1		
		気密試験		2C	—	2 5		
	2 B 燃料油貯油そう基礎 1式 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 A 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 4		
		気密試験		2C	○	2 4		
	2 A 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2 B 燃料油貯蔵タンク	開放点検	高	78M	—	2 4		
		気密試験		2C	○	2 4		
	2 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	2 5		
	2V-DG-628A 2 A 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 2	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-DG-628B 2 B 空気圧縮機出口安全弁	分解点検	低	130M	—	2 1	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-DG-630A 2 A 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-DG-630B 2 B 空気だめ安全弁 a	分解点検	高	130M	—	2 1	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		
	2V-DG-631A 2 A 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 2	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 2		
		機能・性能試験		10C	—	2 2		
	2V-DG-631B 2 B 空気だめ安全弁 b	分解点検	高	130M	—	2 1	SN2-134 非常用予備発電機付属設備検査	
		漏えい試験		10C	—	2 1		
		機能・性能試験		10C	—	2 1		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 5	SN2-129 蒸気タービン開放検査	
		普通点検		26M	—	2 5		
		精密点検(内部点検)		78M	—	2 5		
		機能・性能試験(組立状況)		1C	○	2 5		
	発電機保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	2 3		
	励磁機	簡易点検	低	1C	○	2 5		第2 0 回定検で取替
		普通点検		26M	○	2 5		
		精密点検		78M	○	—		
	主変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 5		第1 9 回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	主変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	2 3		
	所内変圧器	普通点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 5		第1 9 回定検で取替
		内部点検		130M	—	—		
	所内変圧器保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	2 3		
	予備変圧器(1,2号機共用)	普通点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 5 (2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		内部点検		130M	—	2 5 (2号)		
	予備変圧器(1,2号機共用)保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	2 3		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
	50-30(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	2 6 (1号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	—	2 5 (1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	2 0 (1号)		
50-40(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	○	2 5 (2号)		送電系との調整による	
	普通点検		3C	○	2 5 (1号)			
	精密点検(内部点検)		18Y	—	1 8 (2号)			
50-120	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	1C	○	2 5 (2号)			
	普通点検		3C	—	2 4 (2号)			
	精密点検(内部点検)		18Y	—	2 0			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	20-50(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	25(2号)		送電系との調整による 定検停止中又はプラント運転中
		普通点検		3C	—	25(2号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	18(2号)		
	50T-10(1,2号機共用)	簡易点検(外部点検、測定試験)	低	2C	—	26(1号)		送電系との調整による
		普通点検		3C	—	26(1号)		
		精密点検(内部点検)		18Y	—	18(1号)		
	500kV母線保護継電装置 1式	特性試験	低	6C	—	25		送電系との調整による
	500kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	6Y	—	25(2号)		送電系との調整による
	220kV送電線保護継電装置 1式	特性試験	低	26M	—	25		送電系との調整による 定検停止中又は定検起動後
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	遮断器 4-2AEG	普通点検	高	13M	○	25		
	遮断器 4-2BEG	普通点検	高	13M	○	25		
	6.6kV 4-2C母線	簡易点検	高	1C	○	25		
		精密点検		65M	—	22		
	6.6kV 4-2C母線PT	普通点検	高	1C	○	25		
	6.6kV 4-2D母線	簡易点検	高	1C	○	25		
		精密点検		65M	—	23		
	6.6kV 4-2D母線PT	普通点検	高	1C	○	25		
	受電遮断器 4-211C	普通点検	高	13M	○	25		
	受電遮断器 4-211D	普通点検	高	13M	○	25		
	受電遮断器 4-2EC	普通点検	高	13M	○	25		
	受電遮断器 4-2ED	普通点検	高	13M	○	25		
	遮断器 3-2C11	普通点検	高	13M	○	25		
	遮断器 3-2D11	普通点検	高	13M	○	25		
	補機用遮断器 4-2C補機(安全系補機)	普通点検	高	13M	○	25		
	補機用遮断器 4-2D補機(安全系補機)	普通点検	高	13M	○	25		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
440V 3-2C母線		簡易点検	高	1C	○	2.5		
		精密点検		65M	—	2.2		
440V 3-2D母線		簡易点検	高	1C	○	2.5		
		精密点検		65M	—	2.3		
遮断器 3-2CL		普通点検	高	13M	○	2.5		
遮断器 3-2DL		普通点検	高	13M	○	2.5		
3-2C 動力変圧器		普通点検	高	1C	○	2.5		
3-2D 動力変圧器		普通点検	高	1C	○	2.5		
補機用遮断器 3-2C補機(安全系補機)		普通点検	高	13M	○	2.5		
補機用遮断器 3-2D補機(安全系補機)		普通点検	高	13M	○	2.5		
2C1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	2.5		
2C2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	2.2		
2D1 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	○	2.0		
2D2 原子炉コントロールセンタ母線(限流リアクトル含む)		普通点検	高	78M	—	2.2		
2A ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M	—	—		第2.2回定検で取替
2B ディーゼル発電機コントロールセンタ母線		普通点検	高	65M	—	—		第2.5回定検で取替
2A 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C	—	2.4		
2A 充電器盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2A 後備充電器盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2A ドロッパ盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2A 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M	○	2.5	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5		
				1C	○	2.5		
2B 直流コントロールセンタ母線		外観点検	高	3C	—	2.4		
2B 充電器盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2B 後備充電器盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2B ドロッパ盤		普通点検	高	13M	○	2.5		
2B 蓄電池(安全防護系用)		普通点検	高	13M	○	2.5	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5		
				1C	○	2.5		
2C 充電器盤		普通点検	高	26M	—	2.5		
タービン動補助給水ポンプ電動弁盤		普通点検	高	1C	○	2.5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	電動補助給水ポンプ電動弁盤	普通点検	高	1C	○	2 5		
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-112 インバータ機能検査	
	無停電電源装置(照明用) 2台	特性試験	低	26M	○	2 4		
火災防護設備 (消火設備)	水噴霧消火設備(WD/B)	機能・性能試験	低	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプ用二酸化炭素自動消火設備	機能・性能試験	低	1C	○	2 5		
	ハロン消火設備(選択弁、ポンベ等含む)	機能・性能試験	低	1C	○	2 5		
火災防護設備 (その他設備)	2F-VS-L12F 2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 5		
	2F-VS-L26F 2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 5		
	2F-VS-L31F 2 A アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 5		
	2F-VS-L41F 2 B アニュラス空気浄化よう素除去フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	2 5		
	2F-VS-U1031F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1036F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1038F 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1047F 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1055F 2号 ほう酸注入タンク室出口防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1002F 2号 安全補機室排気系第1防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1005F 2号 安全補機室排気系第2防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1017F 2 A C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1020F 2 B C/Vスプレー及び余熱除去冷却器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U91-1F 2号 安全補機室排気系第3防火ダンパ	機能点検	高	26M	—	2 5		
	2F-VS-U1201F 2号 体積制御タンク室排気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1202F 2号 ベネトレーション室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1203F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1204F 2号 A余熱除去冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1205F 2号 A余熱除去冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1206F 2号 A余熱除去冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1207F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1208F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-U1209F 2号 A C/Vスプレー冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-279F 2 D 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-Z86F 2 C 補助給水ポンプ室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-Z99F 2 A 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-Z115F 2 B 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-Z130F 2 D 補助給水ポンプ室排気ファン出口第1防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-R321F 2号 補助建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R350F 2号 補助建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R201F 2号 補助建屋給気第3防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R232F 2号 補助建屋給気第6防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R157F 2号 補助建屋給気第4防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R165F 2号 補助建屋給気第7防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R55F 2号 補助建屋給気第5防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R66F 2号 補助建屋給気第8防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-R129F 2 B 制御用空気圧縮機室給・排気ファン入口給気防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2 2		
	2F-VS-S1619F 2号 補助建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S2499F 2号 補助建屋排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S2500F 2号 補助建屋排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S1041F 2号 補助建屋排気第5防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S 1168F 2号 補助建屋排気第6防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S1174F 2号 補助建屋排気第7防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S606F 2号 補助建屋排気第8防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S623F 2号 F11/B出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S797F 2号 ほう酸タンク室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S914F 2号 補助建屋排気第9防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S242F 2号 補助建屋排気第10防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S455F 2号 補助建屋排気第11防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S485F 2号 F11/B工具倉庫室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S21F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S22F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S26F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-S27F 2号 原子炉補機冷却水冷却器室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-S2601F 2号 ハロンボンベ室排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-S2602F 2号 ハロンボンベ室排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-S 2603F 2号 ハロンボンベ室排気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-S 2604F 2号 ハロンボンベ室排気第4防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-T201R-1 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T 212R-1 2 B 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T224R-1 2 C 充てん/高圧注入ポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T210F 2 A 充てん/高圧注入ポンプ室給気第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T247F 2号 ほう酸注入タンク室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T168F 2号 安全補機室給気系第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T176F 2号 安全補機室給気系第2防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T193F 2号 安全補機室給気系第3防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T196-1F 2号 安全補機室給気系第4防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T501F 2号 体積制御タンク室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-T502F 2号 ベネトレーション室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-T503F 2号 充てん/高圧注入ポンプバルブ室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-T504F 2号 A C/Vスプレー冷却器室給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B146F 2号 中間建屋排気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B140F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B142F 2号 中間建屋給気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B151F 2号 中間建屋排気第1防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B15F 2 B 空調用冷凍機室給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B203F 2号 中間建屋給気第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B204F 2号 海水管室排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B205F 2号 中間建屋給気第3防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1B202F 2号 重大事故等対処用蓄電池室排気ファン出口第2防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-Q153F 2 C 蓄電池室出口第2防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2.2		
	2F-VS-Q157F 2 A 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2.2		
	2F-VS-Q202F 2 B 蓄電池室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	低	52M	○	2.2		
	2F-VS-P115F 2 B 安全補機閉閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2.2		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-P160F 2 B 安全補機開閉器室空調ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P201F 2 A 安全補機開閉器室空調ファン防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P245F 2 A 安全補機開閉器室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P29F 2 B インバータ室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P371F 2 B L V P 盤室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P375F 2 B L V P 盤室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P379F 2 A L V P 盤室入口給気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-P384F 2 A L V P 盤室出口排気防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-PIR-1 2 B インバータ室出口排気第 1 防火ダンパ	機能点検	高	52M	○	2 2		
	2F-VS-M1F 2 号 通信機械室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-M25F 2 号 通信機械室入口給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-M61F 2 号 配線処理室出口排気第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M88F 2 号 1 次系継電器室出口給気防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M94F 2 号 中央制御室空調系入口給気第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M117F 2 号 中央制御室空調系入口給気第 2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M127F 2 号 中央制御室空調系入口給気第 3 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M141F 2 号 1 次系継電器室排気系第 2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M144F 2 号 1 次系継電器室排気系第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-M207F 2 号 第 2 計器室出口排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-M401F 2 号 2 次系継電器室入口給気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-M471F 2 号 2 次系継電器室出口排気系防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A173F 2 B 制御用空気圧縮機室排気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A188F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口第 2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A189F 2 A 制御用空気圧縮機室給気ファン入口第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A214F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン入口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A230F 2 B 制御用空気圧縮機室給気ファン出口防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A3F 2 号 E P 盤室 (B) 入口給気第 2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A12F 2 号 E P 盤室 (B) 入口給気第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A24F 2 号 E P 盤室 (B) 出口排気第 1 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		
	2F-VS-1A32F 2 号 E P 盤室 (B) 出口排気第 2 防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	2F-VS-1A42F 2 A 制御用空気圧縮機室排気ファン入口第1防火ダンパ	機能点検	高	39M	—	2.5		
	2PFD-027 2 B 制御用圧縮機室給気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2PFD-028 2 B 制御用圧縮機室排気系第1ガス圧連動ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1D301F 事故後サンプリングエリア給気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	2F-VS-1D302F 事故後サンプリングエリア排気防火ダンパ	機能点検	低	39M	—	2.5		
	水素濃度検知器	装置点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉建屋 防火扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 防火扉 40箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 制御建屋 防火扉 7箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 防火扉 28箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 防火扉 8箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (外郭浸水防護設備) (内郭浸水防護設備)	2号 海水管ダクト堅坑蓋	外観点検	低	1C	○	2.5		
	2号 原子炉補助建屋 水密扉	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 中間建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 堰 1箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 堰 2箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 原子炉補助建屋 管理区域外伝ば防止堰 6箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	2号 燃料取扱建屋 管理区域外伝ば防止堰 4箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	廃棄物処理建屋 管理区域外伝ば防止堰 (1,2号機共用) 5箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 (その他設備)	2V-SW-652 2号機海水ポンプエリア排水ライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	2.5		
	2V-SW-651A 2 A 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	2.5		
	2V-SW-651B 2 B 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	○	—		20回定検より追加
	2V-SW-651C 2 C 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	—		20回定検より追加
	2V-SW-651D 2 D 海水ポンプモータ冷却水ドレンライン逆止弁	分解点検	低	104M	—	—		20回定検より追加
	2号 床ドレンライン逆止弁(中間建屋) 1式	分解点検	低	10Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
非常用取水設備 (取水設備)	2号 取水路 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
	2号 取水ビット	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
土木建築設備	2号 原子炉建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
	2号 原子炉補助建屋(主蒸気管室建屋含む) 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
	2号 制御建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	2号 中間建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
	2号 ディーゼル建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
		非破壊試験		3C	—	2.4		
	2号 燃料取扱建屋 1式	外観点検	高	1C	○	2.5		
	廃棄物処理建屋 (1,2号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	2.5		
2号 屋外タンクエリア防護壁 1式	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	
プラント総合全般機器	原子炉及びその附属設備 (補助ボイラー及び非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-55 総合負荷性能検査	定検起動後
竜巻防護設備	2号 屋外タンクエリア竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	2.5		
	2号 主蒸気管室建屋竜巻防護ネット	外観点検	低	1C	○	2.5		
	2号 ディーゼル建屋 水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	使用済燃料ピット水位(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ピット水位（広域） 4台	特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ピット温度(SA) 2台	特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ピット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用 1.2mホース 2本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用 2.2mホース 4本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ピットスプレイライン使用済燃料ピットスプレイヘッド 送水用6mホース 3本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2 0 2 2年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	2 A 可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	○	2 2		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	2 B 可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	—	2 3		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	2 C 可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	—	2 4		
		機能・性能試験		1C	○	2 5		
	No. 1 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 5		
	No. 2 原子炉補機冷却水サージタンク用窒素ポンプ	外観点検	高	1C	○	2 5		
	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 4mフレキシブルホース 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4mフレキシブルホース （オス型継手） 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5		
	原子炉補機海水冷却ライン排水用4mフレキシブルホース （メス型継手） 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5		
	可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ出入口ライン 2.0mフレキシブルホース（1,2号機共用） 3本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5		
Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 4mフレキシブルホース（1,2号機共用） 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5			
Aガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用 2.0mフレキシブルホース（1,2号機共用） 2本（予備含む）	外観点検	高	1C	○	2 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設（計測装置）	S A用低圧炉心注入及びスプレイ積算流量	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	2 A 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量	特性試験	高	13M	○	2.5		
	原子炉下部キャピティ水位	特性試験	高	13M	○	2.5		
	原子炉格納容器水位	特性試験	高	13M	○	2.5		
	重大事故等対処用出力盤 1式	特性試験	高	26M	—	2.5		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	26M	—	2.5		
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	多様化自動作動設備（A TWS緩和設備）	特性試験	高	13M	○	2.5	SN2-207 重大事故時安全停止回路機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5		
計測制御系統施設（制御用空気設備）	2 A-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2 A-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.5		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ（A系）	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2 B-1 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.5		
	2 B-2 加圧器逃がし弁用窒素ポンペ	外観点検	高	1C	○	2.5		
	加圧器逃がし弁用予備窒素ポンペ（B系）	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用窒素ポンペ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (2V-VS-101B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (2V-VS-102B/103B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	アンユラス空気浄化ファン弁用予備窒素ポンペ (2V-VS-105B)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	事故後サンプリング設備弁用窒素ポンペ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2.5		
	事故後サンプリング設備弁用予備窒素ポンペ (2V-SS-676A/679A)	外観点検	高	1C	○	2.5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
2V-NM-208 加圧器逃がし弁用 (A系) 2次側安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-NM-218 加圧器逃がし弁用 (B系) 2次側安全弁		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-NM-268 加圧器逃がし弁用 2次側安全弁 (予備)		取替	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-1A-825 A事故後サンプリングライン隔離弁用制御用空気供給ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-1A-627-2 アニュラス空気浄化ファン弁室素供給ライン安全弁 (2V-VS-102B/103B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-1A-632-3 アニュラス空気浄化ファン弁室素供給ライン安全弁 (2V-VS-101B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
2V-1A-1006-2 アニュラス空気浄化ファン弁室素供給ライン安全弁 (2V-VS-105B用)		分解点検	低	130M	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	第20回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
加圧器逃がし弁用制御用空気ライン室素供給用 3mフレキシブルホース	3本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	2.5		
アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン室素供給用 1.0mフレキシブルホース	6本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	2.5		
事故後サンプリング設備弁用制御用空気ライン室素供給用 2.5mフレキシブルホース	2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	2.5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設（その他設備）	格納容器水素濃度（1,2号機共用） 3台（予備含む）	特性試験（検出器等）	低	1Y	○	2022年度	SN2-73 計測制御系監視機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		特性試験		13M	○	25		
	格納容器再循環ユニット入口温度/出口温度(SA)（1,2号機共用） 4台	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力(SA)（1,2号機共用）	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型計測器（1,2号機共用） 34台	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	○	25	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アニュラス水素濃度推定用可搬型線量率（1,2号機共用）	特性試験	低	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	A ガスサンプリング圧縮装置（1,2号機共用）	簡易点検	高	26M	—	25		
		分解点検		130M	—	24		
	A ガスサンプリング冷却器（1,2号機共用）	外観点検	高	1C	○	25		
	A 水素サンプリング湿分分離器（1,2号機共用）	外観点検	高	1C	○	25		
	2 A 可搬型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース（カップラーカップラ型）（1,2号機共用） 2本	外観点検	高	1C	○	25		
	2 B 可搬型格納容器水素濃度計測装置接続用6mフレキシブルホース（カップラーカップラ型）（1,2号機共用） 2本	外観点検	高	1C	○	25		
	2 A 可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース（フランジカップラ型）（1,2号機共用） 2本	外観点検	高	1C	○	25		
	2 B 可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用6mフレキシブルホース（フランジカップラ型）（1,2号機共用） 2本	外観点検	高	1C	○	25		
	2 A 可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	25	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	○	22		
		機能・性能試験		1C	○	25		
	2 B 可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	25	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		分解点検		52M	—	23		
機能・性能試験		1C		○	25			
2 C 可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置（1,2号機共用）	簡易点検	高	13M	○	25	SN2-73 計測制御系監視機能検査		
	分解点検		52M	—	24			
	機能・性能試験		1C	○	25			
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	使用済燃料ピット周辺線量率（1,2号機共用） 2台	特性試験	低	13M	○	25	SN2-77 放射線監視装置機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設（圧力低減設備）								
	炉心注入、代替炉心注入及び代替再循環系 充てん/高圧注入ポンプ：3台 余熱除去ポンプ：2台 A格納容器スプレイポンプ 常設電動注入ポンプ モード切替弁：47個 蓄圧注入系 蓄圧タンク：3基 蓄圧タンク出口弁：3個	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-205 その他原子炉注水系機能検査	
	常設電動注入ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	25	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	24		
	常設電動注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	25		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		52M	—	24		
	2A 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	○	23		
	2B 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	○	23		
	2C 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	○	23		
	2D 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	○	23		
	2E 静的触媒式水素再結合装置	外観点検	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C	○	23		
	電気式水素燃焼装置 13個（予備含む）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	25	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	25		
	静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	25	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	電気式水素燃焼装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	25	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
	2A-VS-001A 2A C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-001B 2B C/V再循環系第1ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-002A 2A C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-002B 2B C/V再循環系第2ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-003A 2A C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-003B 2B C/V再循環系第3ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-004A 2A C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加
	2A-VS-004B 2B C/V再循環系第4ダクト開放機構	機能点検	高	130M	—	—		第20回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術																																																																																																																																												
原子炉施設（その他設備）	重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象） 1式	非破壊試験	高	7年間 10年間	○	25	SN2-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。【別紙-5】																																																																																																																																												
		漏えい試験			○	25				重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象） 1式	漏えい試験	高	10年間	○	2022年度	SN2-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。【別紙-6】 定検停止中又はプラント運転中	非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	25		第20回定検より追加	普通点検	39M	—	25	精密点検	130M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検	機能・性能試験	1C	○	25	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	25		第20回定検より追加	普通点検	65M	—	23	分解点検	130M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検	機能・性能試験	1C	○	25	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C	○	25			開放点検	130M	—	25	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	52M	—	25		(振動診断：1ヶ月)	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M	○	22		(振動診断：1ヶ月)	№. 2 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	№. 3 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	№. 4 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	№. 6 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中	蓄電池（重大事故等対処用）	普通点検	高	13M	○	25	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査		機能・性能試験	1C	○	25	蓄電池（3系統目）	普通点検	高	13M	○	25	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査		機能・性能試験	1C	○	25	充電器盤（3系統目）	普通点検
	重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象） 1式	漏えい試験	高	10年間	○	2022年度	SN2-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。【別紙-6】 定検停止中又はプラント運転中																																																																																																																																												
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	25		第20回定検より追加																																																																																																																																												
		普通点検		39M	—	25																																																																																																																																														
		精密点検		130M	—	—			SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検																																																																																																																																											
		機能・性能試験		1C	○	25			SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査																																																																																																																																											
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	25		第20回定検より追加																																																																																																																																												
		普通点検		65M	—	23																																																																																																																																														
		分解点検		130M	—	—			SN2-220 その他非常用発電装置の分解点検																																																																																																																																											
		機能・性能試験		1C	○	25			SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査																																																																																																																																											
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	外観点検	高	1C	○	25																																																																																																																																														
		開放点検		130M	—	25																																																																																																																																														
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	分解点検	高	52M	—	25		(振動診断：1ヶ月)																																																																																																																																												
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	52M	○	22		(振動診断：1ヶ月)																																																																																																																																												
	№. 2 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中																																																																																																																																												
	№. 3 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中																																																																																																																																												
	№. 4 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中																																																																																																																																												
	№. 6 可搬型直流変換器（1,2号機共用）	普通点検	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中																																																																																																																																												
	蓄電池（重大事故等対処用）	普通点検	高	13M	○	25	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査																																																																																																																																													
		機能・性能試験		1C	○	25																																																																																																																																														
	蓄電池（3系統目）	普通点検	高	13M	○	25	SN2-222 直流電源系機能検査 SN2-223 直流電源系作動検査																																																																																																																																													
		機能・性能試験		1C	○	25																																																																																																																																														
充電器盤（3系統目）	普通点検	高	13M	○	25																																																																																																																																															

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 類 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	可搬型バッテリー（加圧器逃がし弁用）（1,2号機共用） 4個（予備含む）	簡易点検	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	重大事故等対処用変圧器盤	普通点検	高	1C	○	25		
	重大事故等対処用変圧器受電盤	普通点検	高	13M	○	25		
	号炉間電力融通ケーブル（1,2号機共用）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	No. 3 変圧器車（1,2号機共用）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 第20回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		
	No. 4 変圧器車（1,2号機共用）	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中 第20回定検より追加
		開放点検		10Y	—	—		
	可搬型分電盤（1,2号機共用） 7個	一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
	重大事故等対処用直流コントロールセンタ	普通点検	高	65M	○	22		
	2A 直流コントロールセンタ電源盤	普通点検	高	65M	○	22		
	2B 直流コントロールセンタ電源盤	普通点検	高	65M	—	22		
	計装用後備電源装置代替所内電源分電盤	簡易点検	高	1C	○	25		
	代替電源接続盤（A/B）（1,2号機共用）	簡易点検	高	1C	○	25		
	代替電源接続盤（D/G）	簡易点検	高	1C	○	25		
	代替電源接続盤（Cメタクラ）	簡易点検	高	1C	○	25		
	代替電源接続盤（Dメタクラ）（1,2号機共用）	簡易点検	高	1C	○	25		
	No. 3 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム（発電機） （1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1C	○	25		
	No. 4 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム（発電機） （1,2号機共用）	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2022年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2022年度		
		機能・性能試験		1C	○	25		
	計装用電源装置（3系統目）	機能・性能試験	高	1C	○	25	SN2-112 インバータ機能検査	
	計装用分電盤（3系統目）（電源切替盤含む） 1式	簡易点検	高	1C	○	25		

3. 点検計画 特定重大事故等対処施設

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-205 その他原子炉注水系統機能検査	
		簡易点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	
		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		普通点検		39M	—	—		
		分解点検		78M	—	—		
		簡易点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	
		簡易点検	高	1C	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		普通点検		39M	—	—		
		分解点検		78M	—	—		
		簡易点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	
		分解点検	高	65M	○	—		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 SN2-203 その他原子炉注水系統ポンプ分解検査	
		分解点検	高	65M	○	—		(振動診断：1カ月) 第2 5 回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第2 5 回定検より追加
		分解点検	高	130M	○	—		第2 5 回定検より追加
		駆動部点検		130M	○	—		
	電動機分解点検	130M		○	—			
	分解点検	高	130M	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2 5 回定検より追加	
	分解点検	高	130M	—	—		第2 5 回定検より追加	
	分解点検	高	130M	—	—		第2 5 回定検より追加	
	分解点検	高	130M	—	—		第2 5 回定検より追加	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (制御用空気設備)		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-35 プラント状態監視設備機能検査	
		外観点検	高	1C	○	2 5		
		外観点検	高	1C	○	2 5		
		分解点検	低	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		分解点検	低	130M	—	2 5		第2.5回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	2 5	SN2-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	2 5		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
分解点検	130M	—		—	SN2-85 1次系弁検査			
機能・性能試験	10C	—		—				
電動機分解点検	130M	—		—				
駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加		
分解点検		130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査			
機能・性能試験		10C	—	—				
電動機分解点検		130M	—	—				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
計測制御系統施設 (その他設備)		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5		
		特性試験	高	13M	○	2 5		
		特性試験	高	13M	○	2 5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5		
		特性試験	高	13M	○	2 5		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-208 プロセスモニタ機能検査	
		特性試験	高	13M	○	2 5	SN2-209 エリアモニタ機能検査	
放射線管理施設 (換気設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-215 緊急時制御室の居住性確認検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-210 緊急時制御室給気系機能検査	
		外観点検	高	1C	○	2 5		
		分解点検	高	78M	—	—		(振動診断：1カ月) 第2.5回定検より追加
		分解点検	高	78M	—	—		(振動診断：1カ月) 第2.5回定検より追加
		開放点検	高	26M	—	2 5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-212 緊急時制御室給気系フィルター性能検査	
		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	2 5		
		一般点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	2 5		
		分解点検	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検	高	130M	—	—		
		漏えい試験	低	10C	—	—	SN2-86	第2.5回定検より追加
		機能・性能試験	低	10C	—	—	1次系安全弁検査	
分解点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備)		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-48 原子炉格納容器安全系機能検査		
		機能・性能試験	高	1C	○	2 5	SN2-217 圧力逃がし系作動検査		
		駆動部点検	高	分解点検	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機簡易点検		2C	○	—			
		電動機分解点検		130M	—	—			
		駆動部点検		130M	—	—			
		分解点検	高	機能・性能試験	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		電動機簡易点検		10C	—	—			
		電動機分解点検		2C	○	—			
		駆動部点検		130M	—	—			
		分解点検		130M	—	—			
		機能・性能試験	高	電動機簡易点検	10C	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		電動機分解点検		2C	○	—			
		駆動部点検		130M	—	—			
		分解点検		130M	—	—			
		機能・性能試験		10C	—	—			
		電動機簡易点検	高	電動機分解点検	2C	○	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		電動機分解点検		130M	—	—			
		駆動部点検		130M	—	—			
分解点検	130M	—		—					
機能・性能試験	10C	—		—					
電動機簡易点検	高	電動機分解点検	2C	○	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2.5回定検より追加		
電動機分解点検		130M	—	—					
分解点検	高	開放点検	130M	—	—	SN2-87 1次系逆止弁検査	第2.5回定検より追加		
開放点検		130M	—	—					

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
		外観点検	高	1C	○	2 5		第 2 5 回定検より追加
		機能・性能試験		3C	○	—	SN2-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		特性試験	低	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		特性試験	低	13M	○	2 5	SN2-73 計測制御系監視機能検査	
		開放点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		開放点検	高	65M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		機能・性能試験		5C	—	—	SN2-218 圧力逃がし系フィルター性能検査	
		簡易点検	高	13M	○	2 5		(振動診断：1 カ月)
		分解点検		130M	—	2 5		
		分解点検	高	65M	○	—		(振動診断：1 カ月) 第 2 5 回定検より追加
		駆動部点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—	SN2-85 1 次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第 2 5 回定検より追加
分解点検	130M	—		—	SN2-85 1 次系弁検査			
機能・性能試験	10C	—		—				
電動機分解点検	130M	—		—				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—	SN2-85 1次系弁検査	第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
取替	低	130M	—	—	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	第2.5回定検より追加		
取替	低	130M	—	—	SN2-88 1次系真空破壊弁検査	第2.5回定検より追加		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術		
原子炉施設（その他設備）		非破壊試験	高	7年間 10年間	○	2 5	SN2-200 重大事故等クラス1 機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-4]		
		漏えい試験			○	2 5				
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	○	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		外観点検	高	10C	—	—	SN2-103 耐震健全性検査	第2 6 回定検より追加		
		その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)		開放点検	高	78M	—	—		第2 5 回定検より追加
				気密試験		2C	—	2 5		
開放点検	高			78M	—	—		第2 5 回定検より追加		
気密試験				2C	—	2 5				
簡易点検	高			26M	○	—		第2 5 回定検より追加		
分解点検				169M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解検査			
機能・性能試験	高			1C	○	2 5	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	第2 5 回定検より追加		
簡易点検				1C	○	2 5				
分解点検	高			169M	—	—		第2 5 回定検より追加		
分解点検				78M	—	—				
分解点検	高			52M	—	—		第2 5 回定検より追加		
外観点検				1C	○	2 5				
取替	高			117M	—	—		第2 5 回定検より追加		
分解点検	高			117M	—	—		第2 5 回定検より追加		
簡易点検	高			26M	○	—		第2 5 回定検より追加		
分解点検				169M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解検査			
機能・性能試験	高			1C	○	2 5	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	第2 5 回定検より追加		
簡易点検				1C	○	2 5				
分解点検	高			169M	—	—		第2 5 回定検より追加		
分解点検				78M	—	—				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
		分解点検	高	52M	○	—		第2.5回定検より追加
		外観点検	高	1C	○	2.5		第2.6回定検より点検項目を普通点検から外観点検に変更 (第2.5回普通点検にて外観点検実施)
		取替	高	117M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検	高	117M	—	—		第2.5回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2.5		第2.5回定検より追加
		分解点検		65M	—	—		
		分解点検	高	65M	○	—		第2.5回定検より追加
		簡易点検	高	13M	○	2.5		第2.5回定検より追加
		分解点検		65M	—	—		
		分解点検	高	65M	—	—		第2.5回定検より追加
		取替	高	117M	—	—		第2.5回定検より追加
		簡易点検	高	1C	○	2.5		第2.5回定検より追加
		分解点検		39M	○	—		
		取替	高	117M	—	—		第2.5回定検より追加
		簡易点検	高	1C	○	2.5		第2.5回定検より追加
		分解点検		39M	—	—		
		簡易点検	高	1C	○	2.5		第2.5回定検より追加
		普通点検		26M	—	2.5		
		分解点検		104M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		簡易点検	高	1C	○	2.5		第2.5回定検より追加
		普通点検		26M	—	2.5		
		分解点検		104M	—	—	SN2-220 その他非常用発電装置の分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-221 その他非常用発電装置の機能検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5		
		特性試験	高	13M	○	2.5		
		特性試験	高	13M	○	2.5		
		外観点検	高	1C	○	2.5		
		外観点検	高	1C	○	2.5		
		開放点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		駆動部点検	高	130M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	—		
		分解点検	高	78M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検	高	52M	○	—		第2.5回定検より追加
		分解点検	高	78M	—	—		第2.5回定検より追加
		分解点検	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		取替	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		取替	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		取替	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		取替	高	52M	—	—		第2.5回定検より追加
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-112 インバータ機能検査	
		普通点検	高	13M	○	2.5		
		普通点検	高	13M	○	2.5		
		普通点検	高	13M	○	2.5		
		機能・性能試験		1C	○	2.5	SN2-222 直流電源系機能検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	2.5	SN2-223 直流電源系作動検査	
		普通点検	高	13M	○	2.5		
外観点検	高	3C	—	2.5				
外観点検	高	1C	○	2.5				
普通点検	高	65M	—	—		第2.5回定検より追加		
普通点検	高	65M	—	—		第2.5回定検より追加		
普通点検	高	1C	○	2.5				
普通点検	高	1C	○	2.5				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
		簡易点検	高	1C	○	2 5		第2 5 回定検より追加
		普通点検		65M	—	—		
		普通点検	高	1C	○	2 5		
		簡易点検	高	1C	○	2 5		第2 5 回定検より追加
		精密点検		65M	—	—		
		普通点検	高	1C	○	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	1C	○	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	1C	○	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
		普通点検	高	26M	—	2 5		
火災防護設備 (消火設備)	総合点検	低	1Y	○	2 0 2 2 年度		定検停止中又はプラント運転中	
機器点検	6ヶ月		○	2 0 2 2 年度				
火災防護設備 (その他設備)	機能点検	低	39M	○	2 5			
	機能点検		52M	—	2 5			
浸水防護施設 (内郭浸水防護設備)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 2 年度		定検停止中又はプラント運転中	
浸水防護施設 (その他設備)	分解点検	低	4Y	—	—		プラント運転中 第2 5 回定検より追加	
	分解点検	低	4Y	—	—		プラント運転中 第2 5 回定検より追加	
	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中	
	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中	
	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中	
	分解点検	低	4Y	—	2 0 2 2 年度		プラント運転中	
	分解点検	低	4Y	○	—		プラント運転中 第2 5 回定検より追加	
	分解点検	低	4Y	○	—		プラント運転中 第2 5 回定検より追加	
	分解点検	低	130M	—	—		第2 5 回定検より追加	
土木建築設備	外観点検	高	1C	○	2 5		定検停止中又はプラント運転中 第2 5 回定検より追加	
	非破壊試験		3C	—	—			

4. 原子炉規制委員会の内規に従い実施する点検

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉本体 （炉心）	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検（最下部支持格子内の 隙間確認）	高	1C	—※※	2 2	—	平成 22・02・03 原院第 3 号（NISA-161a-10-1） ※：漏えい事象に係る知見を踏まえ選定 ※※：A型高燃焼度 1 7 行 1 7 列型燃料集合体の再使 用予定がないため今回計画なし

5. 長期施設管理方針に基づく点検計画

なし

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
(1)原子炉容器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA7s	備考
								検査範囲	24	25	26	27		
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体積	100%	3ｼｰム	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
		下部胴とトランジションゾーンの周溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B3.105	B-C	上部胴と上部胴7ﾌﾗﾝｼﾞの溶接継手	体積	100% (可能範囲)	1ｼｰム	水中UT(内面)	100% (可能範囲)	100%				SA1 SA2		
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋ﾌﾗﾝｼﾞの溶接継手	体積	100% (可能範囲)	1ｼｰム	UT	100% (可能範囲)					SA1 SA2	第18回定事検査蓋取替により第19回定事検査以降対象箇所なし	
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT(内面)	100% (可能範囲)	100%				SA1 SA2		
B3.20	B-D	冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT(内面)	100% (可能範囲)	100%				SA1 SA2		
		冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	100% (可能範囲)	6箇所	水中UT(内面)	100% (可能範囲)	100%				SA1 SA2		
B5.10	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフティの溶接継手										-		
		冷却材入口管台とセーフティの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT(内面) PT	100% (可能範囲)	3箇所	A	B	C	SA1 SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)	
		冷却材出口管台とセーフティの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲)	3箇所	水中UT(内面) PT	100% (可能範囲)	3箇所	A	B	C	SA1 SA2		
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	12個	12個	11個	11個	SA1 SA2	第18回定事検査蓋取替	
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	58本	UT	100% (58本)	12本	12本	11本	11本	SA1 SA2	第18回定事検査蓋取替	
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	58箇所	UT	100% (58箇所)	12箇所	12箇所	11箇所	11箇所	SA1 SA2		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャー	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58個)	12個	12個	11個	11個	SA1 SA2	第18回定事検査蓋取替	

※ 第25回定事検査以降は維持規格JISME S NAI-2012 (2013, 2014年追補含む) を適用
 ※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」を適用

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (1) 原子炉容器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA7s	備考				
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)						
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 T/Cボルトのフランジ	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)	24	25	26	27	28		
B7.10	B-G-2									1組			—	
B14.10	B-0	制御駆動装置ボルトの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%	19箇所(最外周)	PT	最外周の25% (5箇所)				2箇所		SA1 SA2	第18回定事検査上蓋取替
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2	第18回定事検査上蓋取替
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中探査)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中探査)	100% (可能範囲)		100%				SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施
G1.40	G-P-1	内部取付け物											—	
G1.50	G-P-2	炉心支持構造物											SA1 SA2	
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)		100%		1箇所		SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施 但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (2)加圧器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA77s	備考
								定期事業者検査の回数(起点となる回数:24回)						
								24	25	26	27	28		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%	5%					SA1 SA2	
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%		5%				SA1 SA2	
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(A) 10%					SA1 SA2	
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(B) 10%		(A) 10%			SA1 SA2	
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%		5%				SA1 SA2	
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手			6箇所								—	
		サージ用管台と容器との溶接継手			1箇所				1箇所				SA1 SA2	
		スプレイ用管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	1箇所		UT	管台数の25% (2箇所)					SA1 SA2	
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			1箇所						1箇所		SA1 SA2	
		安全弁用管台と容器との溶接継手			3箇所								SA1 SA2	
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分			6箇所								—	
		サージ用管台内面の丸みの部分			1箇所					1箇所			SA1 SA2	
		スプレイ用管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	1箇所		UT	管台数の25% (2箇所)					SA1 SA2	
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			1箇所								SA1 SA2	
		安全弁用管台内面の丸みの部分			3箇所								SA1 SA2	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (2)加圧器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA77s	備考	
							検査範囲	検査方法	24	25	26			27
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT UT(垂直) UT(縦波斜角) PT UT(垂直) UT(縦波斜角) PT UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	検査範囲	24	25	26	27	28	-	
		サーブ用管台とセーフエントの溶接継手※2			1箇所									
		スプレ用管台とセーフエントの溶接継手※2			1箇所			1箇所						
		逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2			1箇所			1箇所	1箇所					
		安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2			3箇所			1箇所	1箇所	1箇所				
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	16本	VT-1	100% (16本)							
B8.20	B-H	マンホール取付ボルト						16本						
B15.20	B-P	容器の支持部材取付け溶接継手	表面	7.5%	1ヶ所	PT	7.5%							
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎ボルト含む)	VT-2 VT-3	漏えい検査時100% 25% (可能範囲)	1式 1箇所	VT-2 VT-3	補えい検査時100% (可能範囲) 25% (1箇所) (可能範囲)	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする	

※2 第19回定期事検査管台とセーフエントの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

1. クラスI機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (2)加圧器(3/3)
 加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項番	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第2号機検査計画												備考					
									定期事業者検査の回数(起点となる回数：24回)																	
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SAV75
-		チャン用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																	SA1 SA2
				100%																						
-		スプリ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																	SA1 SA2
				100%																						
-		逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																	SA1 SA2
				100%																						
-		安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	3箇所	UT(垂直)	溶接継手(管台)数の25%	7年間	3箇所																	SA1 SA2
				100%																						

※2 第19回定事検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (3) 蒸気発生器 (1/2)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所 第2号機検査計画 (7年間)					備考				
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：24回)					
								24	25	26	27	28	
B2.40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	1ヶ所/基×3基	UT	代表1基の25%	(C) 5%	(C) 7.5%	(C) 5%	(C) 7.5%	(C) 7.5%	SA1 SA2
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×3基	UT	代表1基の25% (1箇所)				(C入口) 1箇所		SA1 SA2
B5.70	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手 冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直) UT (縦波斜角) PT	代表1基の溶接継手の25% (1箇所)				C 入口		SA1 SA2
B7.30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締め付け部 マンホール取付けボルト	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×3基	VT-1	代表1基の50% (16本)			(C入口) 16本			SA1 SA2
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×3基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)				C 1箇所		SA1 SA2
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	3基	ECT	—						SA1 SA2
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2
F1.41	F-A	支持構造物(支持脚、スラット、基礎等)を含む	VT-3	代表1基の25% (可能範囲)	4箇所/基×3基	VT-3	代表1基の25% (1箇所) (可能範囲)				C 1箇所		SA1 SA2

注：第22回定期事検査蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化)

・UT及びPTにおいてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解積※1)対応
 ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
 ・第18回定期事検査蒸気発生器入口管台補修実施(690系Ni基合金化)

別要領書により実施

但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (3) 蒸気発生器 (2/2)
 加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第2号機検査計画											備考						
									定期事業者検査の回数(起点となる回数: 24回)																	
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27	28
-	-	冷却材出入口管台とセーフティの溶接継手	体種、表面及びベアスタール検査	代表1基の溶接継手の手数の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直)	代表1基の溶接継手数の25%	7年間	B出口	C入口	B/A入口	A/A入口	A出口	B出口	C出口	C入口	SA1 SA2	・至近(1)定期検査での要求に対しては、R1については13回で実施済(出口)所 ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所								
						UT (縦斜角)			C/A入口	B/A入口	A/A入口	A出口	B出口	C出口	C入口	C入口										
-	-	冷却材入口管台とセーフティの溶接継手	体種、表面及びベアスタール検査	100%	1箇所/基×3基	ベアスタール検査	100%(可能範囲)	7年間	B出口	C入口	C出口	C出口	A出口	B出口	C出口	C入口	SA1 SA2	・至近(1)定期検査での要求に対しては、R1については15回、A/Bについては16回の定期事業者検査においてUT(垂直)実施済 ・第18回定期検査で冷却材入口管台、補修基礎(690系Ni基合金化)により第19回定期検査以降検査対象外								
						ベアスタール検査			C/A入口	C出口	C出口	A出口	B出口	C出口	C入口	C入口										

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第2号機検査計画											備考					
									定期事業者検査の回数																
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27
-	-	冷却材出入口管台とセーフティの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	2箇所/基×3基	ECT	UT実施箇所100%	UT実施時	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	SA1 SA2	・超音波探傷試験の代替措置計画に基づく検査対象箇所 亀裂の解釈(原研技発第1408063号) ・第22回定期検査で冷却材入口管台、補修基礎(690系Ni基合金化)により第23回定期検査以降検査対象外
						ECT			A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口

蒸気発生器出入口管台溶接部の内表面の点検計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	川内原子力発電所第2号機検査計画											備考					
									定期事業者検査の回数																
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23	24	25	26	27
-	-	冷却材出入口管台とセーフティの溶接継手	体積	100%	1箇所/基×3基	ECT	100%	-	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	SA1 SA2	・第22回定期検査で冷却材入口管台、補修基礎(690系Ni基合金化)により第23回定期検査以降検査対象外
						ECT			A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口	C出口	A出口	B出口

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (4) 1次冷却材ポンプ (1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所 第2号機 検査計画 (7年間)				SAクラス	備考	
							定期事業者検査の回数 (起点となる回数：24回)						
				検査範囲			24	25	26	27	28		
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25% (6本)	24本 × 3台	UT	(C) 2本		(C) 2本			—	
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25% (6箇所)	24箇所 × 3台	VT-1					(C) 6箇所	SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25% (各6個)	各24個 × 3台	VT-1					(C) 各6個	SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B7.60	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部										—	
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	3台	VT-3			(B) 12本		(C) 100%	SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	1式	VT-2	100%	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2	
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、ベースプレート、基礎ボルト等)	VT-3	代表1台の25% (可能範囲)	3箇所 × 3台	VT-3			(C) 1箇所			SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(5) 弁 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)				SA/パス	備考		
							検査範囲	24	25	26			27	28
B6. 210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト、植込みボルト) RHRS高温側出口ライン 2V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 2V-RH-003A, 003B	体積	代表1台の25%	4台	UT					28	—		
					2台		代表1台の100%				1台(001A)			
					2台		代表1台の100%				1台(003A)			RCPB範囲拡大に伴う追加
					4台									
B6. 220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ワジグ表面) RHRS高温側出口ライン 2V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 2V-RH-003A, 003B	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				1台(001A)	SA2	分解時に実施	
					2台		代表1台の100%				1台(003A)	SA2	分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加	
					4台									
					2台									
B6. 230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ゲット、ブッシング、ワジグ) RHRS高温側出口ライン 2V-RH-001A, 001B 余熱除去ポンプ入口ライン 2V-RH-003A, 003B	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				1台(001A)	SA2	分解時に実施	
					2台		代表1台の100%				1台(003A)	SA2	分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加	
					4台									
					36台									
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B) 加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455) 加圧器逃がしライン (2V-RC-053) 加圧器安全弁ライン (2V-RC-055~057) 加圧器スプレッドライン (2-PCV-454A, 454B) 加圧器補助スプレッドライン (2V-CS-225) CVCS再生熱交換器胴側入口ライン (2-1CV-451, 452) ボルトスプレッドライン (2V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				1台(054B)	SA1 SA2		
					2台		代表1台の100%					SA1 SA2	分解時に実施	
					1台		代表1台の100%				1台(053)	SA2		
					3台		代表1台の100%							
					2台		代表1台の100%				1台(056) 1台(454A)	SA2		
					1台		代表1台の100%							
					2台		代表1台の100%							
					1台		代表1台の100%						1台(225)	分解時に実施
2台	代表1台の100%								SA2					
1台	代表1台の100%								1台(017)	SA2				

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(5) 弁 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)				SAクラス	備考	
								24	25	26	27			28
B 7. 70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締め付け部	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%	24	25	26	27	28	—	分解時に実施
		クロスハブ・レグド・レンライン(2V-RC-019A～C)			1台(019A)			—	—	—	—	—		
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン(2V-CS-228, 229)			1台(228)			—	—	—	—	—		
		SIS蓄圧タンク出口ライン(2V-SI-134A～C, 136A～C)			1台(136C)			—	—	—	—	—		
		SIS高温側低圧注入ライン(2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			—			—	—	—	1台(209A)	—		
		SIS低温側低圧注入ライン(2V-SI-202A～C, 203A～C)			—			—	—	—	1台(202A)	—		
		SIS高温側補助注入ライン(2V-SI-088)			—			—	—	—	1台(088)	—		
		弁本体の内表面(呼び径100Aを超える弁箱)			24台			—	—	—	—	—		
		加圧器安全弁ライン(2V-RC-055～057)			3台			1台(056)	—	—	—	—		
		RHRS高温側出口ライン(2V-RH-001A, 001B)			2台			—	—	—	—	1台(001A)		
B12. 50	B-M-2	余熱除去ポンプ入口ライン(2V-RH-003A, 003B)	VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台	24	25	26	27	28	—	分解時に実施 分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加 分解時に実施
		SIS蓄圧タンク出口ライン(2V-SI-134A～C, 136A～C)			1台(136C)			—	—	—	—	—		
		SIS高温側低圧注入ライン(2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)			—			—	—	—	—	1台(209A)		
		SIS低温側低圧注入ライン(2V-SI-202A～C, 203A～C)			—			—	—	—	—	1台(202A)		
		SIS高温側補助注入ライン(2V-SI-088)			—			—	—	—	—	1台(088)		
		弁本体の内表面(呼び径100Aを超える弁箱)			2台			—	—	—	—	—		
		加圧器安全弁ライン(2V-RC-055～057)			3台			1台(056)	—	—	—	—		
		RHRS高温側出口ライン(2V-RH-001A, 001B)			2台			—	—	—	—	1台(001A)		
B15. 70	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2	—	
		圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	SA1 SA2	—	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(5) 弁 (3/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA/ス	備考			
							24	25	26	27	28					
F.1.41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	28箇所	VT-3	8箇所					—				
		加圧器安全弁7台 (2V-RC-055~057)			AN:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (055)	SA2			
		加圧器逃がし7台 (2V-RC-054A, 054B)			RH:2箇所 HS:1箇所 MS:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (054A)	SA1 SA2			
		加圧器逃がし7台 (2-PCV-454C, 455)			RH:1箇所 HS:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (455)	SA1 SA2			
		加圧器スプレイン (2-PCV-454A, 454B)			RH:1箇所 MS:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (454A)	—			
		加圧器補助スプレイン (2V-CS-225)			RH:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (225)	—			
		CVCS再生熱交換器胴側 入口7台 (2-LCV-451, 452)			RH:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)						1箇所 (451)	SA2		
		RHRS高温側出口7台 (2V-RH-001A, 001B)			HS:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)							SA2	1箇所 (001A)	
		余熱除去ポンプ入口7台 (2V-RH-003A, 003B)			HS:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (003A)		SA2		RCPB範囲拡大に伴う追加

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (1/4)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(*)	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA/7s	備考											
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法			検査範囲	24	25	26	27	28					
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3箇所	VT-1	1箇所	—	—	—	—	—	—						
		封水注入ライン												3箇所	25% (1箇所)	1箇所	—	—	—
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%	298箇所	UT	78箇所	—	—	—	—	—	—	—					
					40箇所		25% (10箇所)								2箇所	3箇所	1箇所	2箇所	
					7箇所		25% (2箇所)								1箇所	1箇所	—	—	
					30箇所		25% (8箇所)								4箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所
					12箇所		25% (3箇所)								1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
					54箇所		25% (14箇所)								7箇所	1箇所	1箇所	2箇所	3箇所
					27箇所		25% (7箇所)								3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所
					27箇所		25% (7箇所)								4箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所
					34箇所		25% (9箇所)								5箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所
					19箇所		25% (5箇所)								3箇所	—	—	1箇所	1箇所
					43箇所		25% (11箇所)								5箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
					5箇所		25% (2箇所)								1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	155箇所	PT	44箇所	—	—	—	—	—	—						
					16箇所		25% (4箇所)							2箇所	1箇所	1箇所			
					17箇所		25% (5箇所)							2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					6箇所		25% (2箇所)							1箇所	1箇所	—	—		
					38箇所		25% (10箇所)							5箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (2/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SA/7s	備考			
					検査範囲	24	25	26			27	28	
B 9. 21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	155箇所	44箇所					—		
					4箇所	25% (1箇所)		1箇所				SA2	
					14箇所	25% (4箇所)	2箇所		1箇所		1箇所	SA2	
					6箇所	25% (2箇所)	1箇所		1箇所			SA2	
					17箇所	25% (5箇所)	3箇所		1箇所		1箇所	SA2	
					18箇所	25% (5箇所)	3箇所		1箇所		1箇所	SA2	
					18箇所	25% (5箇所)	2箇所		1箇所		1箇所	SA1 SA2	
					1箇所	25% (1箇所)			1箇所		1箇所	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
					11箇所	3箇所						—	
					11箇所	25% (3箇所)			1箇所		1箇所	SA1 SA2	
B 9. 31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%	26箇所	9箇所					—		
					17箇所	25% (5箇所)	3箇所		1箇所		SA1 SA2		
					2箇所	25% (1箇所)	1箇所				SA2		
					6箇所	25% (2箇所)	1箇所		1箇所		SA1 SA2		
B 9. 32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	1箇所	25% (1箇所)					SA2		
					54箇所	16箇所					—		
					3箇所	25% (1箇所)			1箇所		SA1 SA2		
					1箇所	25% (1箇所)	1箇所				—		
B 9. 40	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	4箇所	25% (1箇所)					SA2		
					3箇所	25% (1箇所)			1箇所		SA1 SA2		
					1箇所	25% (1箇所)	1箇所				—		
					4箇所	25% (1箇所)	1箇所				SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (4/4)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※)	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SA/7s	備考					
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数							
F 1. 10 F-A	支持構造物	封水注入ライン	VT-3	支持構造物 全数の25% (6箇所)	335箇所	24	25	26	27	28	SA2	
					IS:7箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:10箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:8箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					MS:2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					MS:3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:11箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所		
					RI:15箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所		
					SI:1箇所	3箇所	3箇所	2箇所	2箇所	2箇所		
F 1. 10 F-A	支持構造物 全数の25% (6箇所)	SIS蓄圧タンク出口ライン	VT-3	支持構造物 全数の25% (6箇所)	335箇所	24	25	26	27	28	SA1 SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
					IS:19箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:8箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					SI:5箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:7箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:8箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:15箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:11箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					SI:2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					MS:1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
F 1. 10 F-A	支持構造物 全数の25% (6箇所)	SISほう酸注入タンク~RCS低温側注入ライン	VT-3	支持構造物 全数の25% (6箇所)	335箇所	24	25	26	27	28	SA2	
					IS:5箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:14箇所	3箇所	3箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					AN:3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					AN:4箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:5箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:13箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					SI:1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:1箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:15箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
F 1. 10 F-A	支持構造物 全数の25% (6箇所)	SIS高温側補助注入ライン	VT-3	支持構造物 全数の25% (6箇所)	335箇所	24	25	26	27	28	SA1 SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
					IS:1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:15箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					AN:3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:15箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					AN:3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					IS:1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					RI:15箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					AN:3箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		

原子炉冷却材圧カバワンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※)	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SA/7s	備考				
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数						
1	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100% (3箇所)	3箇所	24	25	26	27	28	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
		表面	100% (3箇所)	3箇所	24	25	26	27	28	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (1) 容器 (1/2)

蒸気発生器

項目番号	カテゴリ	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SAクラス	備考	
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)						
								21	22	23	24			25
C1.10	C-A	上部胴と円錐胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%	
C1.10	C-A	円錐胴と中間胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%	
C1.10	C-A	中間胴と下部胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%	
C1.20	C-A	上部鏡と上部胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%	
C1.30	C-A	下部胴と管板の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%	
C2.21	C-B	給水入口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所	
C2.21	C-B	蒸気出口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所	
C2.22	C-B	給水入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所	
C2.22	C-B	蒸気出口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所	

※ 第25回定事検査以降は維持規格JSME S NAI-2012 (2013, 2014年追加含む) を適用

※ 1 本範囲は、「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈」の改正 (クラス2機器非破壊免除規定の適用除外) に伴い追加された検査対象箇所であり、追加時期が第4検査間隔の第2検査時期であることから維持規格「IA-2320(6)b」に従い、要求された検査程度の25%について検査を行う。

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
(1) 容器 (2/2)

余熱除去冷却器 (管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SA775	備考	
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)							SA775
								21	22	23	24	25			
CL.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	SA2		
CL.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	SA2		
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)				(A入口) 1箇所		SA2		

格納容器スプレイ冷却器 (管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SA775	備考	
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)							SA775
								21	22	23	24	25			
CL.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						SA2	(A) 7.5%	
CL.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						SA2	(A) 7.5%	

ほう酸注入タンク

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										SA775	備考	
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)							SA775
								21	22	23	24	25			
CL.20	C-A	胴と上部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						SA2	7.5%	
CL.20	C-A	胴と下部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-M×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						SA2	7.5%	
C2.21	C-B	管台と胴 (鏡板) との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)					1箇所	SA2		
C3.10	C-C	支持部材取付け溶接継手	表面	溶接継手数の7.5%	1箇所×1基	PT	溶接継手数の7.5% (1箇所)					1箇所	SA2		
C4.10	C-D	ボルト及びねじ込みボルト	体積	代表1基の7.5%	16本×1基	UT	代表1基の7.5% (2本)					1本	SA2	※1	
FL.43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の7.5%	1箇所×1基	VT-3	代表1基の7.5% (1箇所)					1箇所	SA2		

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度:高)
(2)配管 (2/7)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格_維持規格_JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考						
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	21	22	23	24	25		26	27	SA77s			
C 5.11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	表面	7.5%	169箇所	PT	15箇所								—				
		余熱除去ポンプ入口ライン			66箇所		7.5% (5箇所)	1箇所				1箇所	1箇所			SA2			
		格納容器再循環ポンプ出口ライン (RHR)			21箇所		7.5% (2箇所)	1箇所								1箇所		SA2	
		主蒸気ライン			8箇所		7.5% (1箇所)									1箇所			SA2
		タービン動補助給水ポンプ連絡ライン			16箇所		7.5% (2箇所)										1箇所		SA2 ※1
		格納容器再循環ポンプ出口ライン (C/A77 V)			58箇所		7.5% (5箇所)	1箇所						1箇所			1箇所		SA2
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)	体積及び表面	7.5%	184箇所	UT・PT	22箇所										—		
		SIS高温側低圧注入ライン			13箇所		7.5% (1箇所)								1箇所			SA2	
		SIS低温側低圧注入ライン			60箇所		7.5% (5箇所)	1箇所						1箇所					SA2
		充てん/高圧注入ポンプ出口ライン			1箇所		7.5% (1箇所)									1箇所			SA2
		充てん/高圧注入ポンプ出口ライン (機器付き配管)			3箇所		7.5% (1箇所)									1箇所			SA2
		SIS低温側ほう酸注入ライン			1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	
SIS低温側ほう酸注入ライン (機器付き配管)	1箇所	7.5% (1箇所)											1箇所		SA2				
主蒸気ライン	53箇所	7.5% (4箇所)										1箇所			SA2 ※1				
主給水ライン	42箇所	7.5% (4箇所)											1箇所		SA2 ※1				
格納容器給気ライン	2箇所	7.5% (1箇所)											1箇所		—				
格納容器排気ライン	2箇所	7.5% (1箇所)											1箇所		—				
格納容器作業用換気ライン	2箇所	7.5% (1箇所)											1箇所		—				
真空逃がし装置ライン	4箇所	7.5% (1箇所)											1箇所		—				

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
(2) 配管 (7/7)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SA75	備考					
					定期事業者検査の回数 (起点となる回数：21回)	21			22	23	24	25	26	27								
F 1.21	F-A	支持構造物				775箇所		78箇所														
		格納容器X7'レイボンプ 出口ライン	VT-3	7.5%		34箇所 HS 10箇所 RH 22箇所 SH 2箇所		7.5% (3箇所)	1箇所										1箇所	SA2		
		格納容器X7'レイ冷却器 出口ライン				27箇所 HS 5箇所 RH 20箇所 SH 2箇所		7.5% (3箇所)	1箇所										1箇所	SA1 SA2		
		格納容器X7'レイボンプ 定格流量測定ライン				2箇所 RH 1箇所 HS 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2		
		原子炉キャビティ浄化ライン格納 容器出入口ライン				6箇所 RH 6箇所		7.5% (1箇所)											1箇所			
		格納容器圧力逃がし装置 ライン				8箇所 RH 8箇所		7.5% (1箇所)											1箇所			
		再生熱交換器入口充てん ライン				4箇所 RH 3箇所 AN 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2		
		一次冷却材ボンプ入口封水 注入ライン				1箇所 RH 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所			
		充てん/高圧注入ボンプ入 口連絡ライン				13箇所 RH 13箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2		
		化学体積制御系統充て ん/高圧注入ボンプ入口連 絡ライン				8箇所 RH 7箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2		
		化学体積制御系統充て ん/高圧注入ボンプ出口連 絡ライン				5箇所 RH 4箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2		
		充てん/高圧注入ボンプ出 口ニミツワライ				24箇所 RH 24箇所		7.5% (2箇所)											1箇所			※1
		体積制御シフトク出 ライン				3箇所 RH 1箇所 HS 1箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)													SA2	
充てん/高圧注入ボンプ出 ラインライン				9箇所 RH 8箇所 MS 1箇所		7.5% (1箇所)											1箇所	SA2				

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考					
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期事業者検査の回数 (起点となる回数: 21回)									
		系統名	ライン名称		21	22	23	24		25	26	27		
C7.10 C7.70	C-H		体積制御タンク及びび入ロライン	VT-2								○	SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		A 充てん/高圧注入ポンプ出口ロライン	VT-2								○	SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B 充てん/高圧注入ポンプ出口ロライン	VT-2			●						SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		C 充てん/高圧注入ポンプ出口ロライン	VT-2					●				SA2	
C7.10 C7.70	C-H		ほう酸注入タガ廻りライン	VT-2					●				SA2	
C7.10 C7.70	C-H		冷却材フィルタ及びび入ロライン (VC タンク入口)	VT-2					●				-	
C7.10 C7.70	C-H		抽出ライン (1)	VT-2								○	-	
C7.10 C7.70	C-H		抽出ライン (2)	VT-2								○	-	
C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン (3)	VT-2								○	-	
C7.10 C7.70	C-H		A ほう酸タンク及びび入ロライン	VT-2				●					SA2	
C7.10 C7.70	C-H		B ほう酸タンク及びび入ロライン	VT-2				●					SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		A ほう酸ポンプ出口ロライン (ほう酸混合 器)	VT-2						●			SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B ほう酸ポンプ出口ロライン	VT-2						●			SA2	
C7.10 C7.70	C-H		A 蓄圧タンク及びび入ロライン	VT-2					●				SA1 SA2	
C7.10 C7.70	C-H		B 蓄圧タンク及びび入ロライン	VT-2					●				SA1 SA2	
C7.10 C7.70	C-H		C 蓄圧タンク及びび入ロライン	VT-2								●	SA1 SA2	